I-O DATA

mAgicTV/RC
準備編
取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

109343-01

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継機、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
14) テレビやビデオの映像は著作権法により保護されています。これらの映像は個人で楽しむ以外に利用しないでください。
15) 落雷の恐れがある時は、パソコン本体の電源を切り、必ず本製品からアンテナを取り外し、パソコン電源プラグをACコンセントから抜いて、ご使用をお控えください。雷によっては、火災、発煙、感電、動作不良の原因になります。
16) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- mAgicTV及びmAgicTVの名称、ロゴは、株式会社アイ・オー・データ機器の商標です。
- Microsoft,Windows,MS,MS-DOS,Internet Explorerは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- DirectXは、米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。
- Celeron,Pentiumは米国インテル社の登録商標です。
- Ulead Systems,Ulead VideoStudio,PhotoImpactはUlead Systems社の商標です。
- “iEPG”及び“iEPG”ロゴはソニー株式会社の登録商標です。
- Shockwave Flashは、マクロメディア社の登録商標です。
- bitcast及びビットキャストの名称、ロゴは株式会社インフォシティの登録商標です。
- ソニック・ソルーションズおよびDVDit!は、米国SonicSolutionsの登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

もくじ

もくじ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ i
本製品をご使用になるにあたって ・・・・・・・・ iv
本製品を使えば ・・・・・・・・・・・・・・・・・ vi
本書で使用している呼び方・マーク ・・・・・・・ xi
安全にお使いいただくために ・・・・・・・・・・ xii

第1章 ご使用になる前の確認 ・・・・・・・・・ 1
箱の中の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
動作環境の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
①対応ビデオキャプチャ製品 ・・・・・・・・・ 3
②対応機種・OS ・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
③動作環境 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
④推奨環境 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

第2章 セットアップ前の準備 ・・・・・・・・・・・ 7
手順の概要について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
ビデオキャプチャ製品の準備 ・・・・・・・・・・・・・・・ 9
サポートソフトの準備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
以前のアプリケーションの削除 ・・・・・・・・・・・ 12
DMA 設定の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

第3章 Windows XP でのインストール ・・ 17
弊社製 GV-BCTV シリーズの場合 ・・・・・・ 18
他社ビデオキャプチャ製品の場合 ・・・・・・・ 23
①ドライバソフトの更新手順について ・・・・ 24
②ドライバソフト一覧 ・・・・・・・・・・・・ 25
インストール後の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26

第4章 Windows 2000 でのインストール 29

弊社製 GV-BCTV シリーズの場合 …… 30
他社ビデオキャプチャ製品の場合 …… 36
①ドライバソフトの更新手順について ・・・・ 37
②ドライバソフト一覧 ・・・・・・・・・・・ 38
インストール後の確認 …… 39

第5章 Windows Me でのインストール・・43

更新インストールの場合 …… 44
①弊社製 GV-BCTVx/PCI の場合のインストール・ 45
②弊社製 GV-BCTV3/USB の場合のインストール・ 54
③他社ビデオキャプチャ製品でのインストール 59
新規インストールの場合 …… 61
インストール後の確認 …… 66

第6章 Windows 98 SE でのインストール69

更新インストールの場合 …… 70
①弊社製 GV-BCTVx/PCI の場合のインストール・ 71
②弊社製 GV-BCTV3/USB の場合のインストール・ 81
③他社ビデオキャプチャ製品でのインストール 88
新規インストールの場合 …… 90
インストール後の確認 …… 99

第7章 アプリケーションを使う前の準備103

リモコン受光部の取り付け ……104
①受光ユニットの接続 ・・・・・・・・・・ 104
②リモコンの操作範囲について ・・・・・・ 108
③電池を入れる ・・・・・・・・・・・・・ 109
アプリケーションのインストール ……110
①アプリケーションについて ・・・・・・・ 110
②インストール前の確認 ・・・・・・・・・ 112
③インストールしよう ・・・・・・・・・・ 113

付録 ····· 121

困ったときには ····· 122
アプリケーションの削除 ····· 123
ドライバソフトの削除 ····· 126
用語集 ····· 133
仕様 ····· 135

サポートセンターへのお問い合わせ ···· 136
保証について ····· 137
修理について ····· 138
ソフトウェアの入手 ····· 140

本製品をご使用になるにあたって

本製品(mAgicTV/RC)は、下記製品のアップグレードキットであり、またリモコンキットでもあります。(3 ページ【動作環境の確認】をご覧ください。)

弊社製品

・GV-BCTV4/PCI

・GV-BCTV3/PCI

・GV-BCTV3/USB

他社ビデオキャプチャ製品

・FUJITSU

FMV-DESKPOWER(TV チューナーカード搭載モデル)
AV7/765T、C6/86WLT、C6/93NC7/1007T、
C7/100WLT、C7/100N、K6/86WLT、K7/100WLT、
M5/857T、M5/80N、K5/80WLT、
M6/1007T、M6/90N、M7/1207T、M7/120N、M7/100N

・NEC

SmartVision Pro 2 PK-UG-X034

・Aopen

VA1000

・Canopus

WINDVR-PCI、WINDVR-PCI(NE)

ご使用になる上での注意点

・従来の GV-BCTV シリーズ環境よりもハイスペック環境が必要です。

CPU に Intel Celeron 500MHz 以上（推奨 800MHz）など、よりハイスペックな動作環境が必要です。
（3 ページ【動作環境の確認】をご覧ください。）

・従来のアプリケーションは使用できません。

ビデオキャプチャ製品添付のアプリケーションは使用できません。
本製品をご利用になる前に削除しておいてください。

例)以下の弊社製 GV-BCTV シリーズ添付アプリケーションは使用できません。

TV ステーション、文字ステーション

・対応 OS は Windows XP,Windows 2000,Windows Me,Windows 98 SE です。

Windows 95 および Windows 98 には対応しておりません。

・PC-9821 シリーズには対応しておりません。

NEC PC-9821 シリーズは動作サポート対象外です。

・リモコン受光ユニットはドライバソフトをインストールした後に接続してください。

本製品を使えば

本製品にはさまざまなアプリケーションが添付しています。
使用方法その他詳細については別冊【活用編】を参照してください。

・テレビやビデオを見る → mAgicTV

▼mAgicTV



・「mAgicTV」を使えば、テレビを手軽に視聴できます。
・見逃したシーンも後から見られる 3 種類の「タイムシフト」機能を搭載しています。
・テレビ映像だけではなく、既に撮ってあるビデオ映像も簡単にパソコンに取り込むことができます。

※一部のビデオ機器の映像は正しく表示されない場合があります。
※著作権保護機能が入っている映像(DVDソフトなど)は録画できません。
※家庭用テレビゲーム機の映像は正しく表示されない場合があります。

・録画する → mAgicTV

・「mAgicTV」で表示されている映像をそのまま MPEG-1/MPEG-2 形式で最大 720×480 ドット（GV-BCTV3/USB の場合は 320×240 ドット）で保存できます。

※ソフトウェア圧縮のため、ご利用いただく環境によりコマ落ちが生じる場合があります。
※保存した映像は個人で利用する目的以外では使用できません。

・番組表を見る、予約録画する → mAgic ガイドおよび iEPG

▼mAgic ガイド



・*mAgic ガイド*

ADAMS-EPG、ADAMS-EPG+(PLUS)を利用して、番組データを表示できます。新聞のテレビ番組欄と同じような見やすさで、クリックするだけの簡単操作で予約録画が行え、番組検索(ジャンル別/出演者別)も可能です。
また、この番組データは、mAgicTV の番組表ウインドウに現在放送中の番組情報を表示することができます。

・*iEPG*　　**※インターネットの接続・設定が必要です。**

iEGPは、インターネット上のテレビ番組情報サイトを利用したシステムです。好きなときにテレビ番組の情報を見たり、予約録画できます。

・録画映像を出力する → mAgicTV、DVDit！LE

①CD-R/RW への書き込み → mAgicTV

録画したファイルを CD-R/RW に自動的に書き込むことができます。
弊社製 CD-R/RW ドライブなどに添付されている CD-R/RW ライティングソフト「B's Recorder Gold（Ver.1.83 以降）」がインストールされている環境では、録画したファイルを mAgicTV から CD-R/RW ドライブに直接書き込むことができます。

②DVDへの書き込み → DVDit!LE

▼DVDit!LE



mAgicTV で作成した MPEG-2 ファイルにメニュー映像を作ってオリジナル DVD タイトルを作成できます。
また、DVD-R で書き込みをすれば、オリジナルの DVD ビデオが完成します。
MPEG ファイルを CD-R や CD-RW へ保存することも可能です。

※GV-BCTV3/USBでキャプチャ(録画)したMPEGファイルはご使用いただけません。
ビデオ編集ソフトなどでDVD対応フォーマットに変換してからご利用ください。

※「DVDit！LE」に関するお問い合わせ先

住所：〒105-0022　東京都港区海岸2-6-30　浜松町エメラルドビル5F
ソニック・ソルーションズ東京事務所 DVDit！サポートセンター
TEL：03-5232-5065
お問い合わせ受付時間：月～金曜日（祝祭日を除く）
10：00～12：00、13：00～17：00

・ADAMS 放送を見る → ADAMS ステーション

▼ADAMS ステーション



ADAMS は、テレビ朝日系列局による地上波テレビ電波を利用したデータ放送サービスです。（テレビ朝日系列全国 24 局で放送中。詳細は 111 ページ参照）ニュース、スポーツ、気象情報などを無料で見ることができます。

・ケータイから予約録画する → reserMail（リザメール）

i モードおよび J-SKY 公式テレビ番組サイト、または外出先の Web から番組を選択するだけで自宅のパソコンに予約録画の情報が送信されます。

使用機種	テレビ番組ガイド名
i モード	i テレビ
J-SKY	J テレビ
インターネット	iTV

※reserMailをお使いになるには、「mAgicTV」が動作する環境が必要です。
※reserMailはサービス品につき、弊社でのサポートは致しかねます。
インストール、使用方法などについては、「サポートソフト」CD-ROM内の「reserMail取扱説明書」をご覧ください。

● *お問い合わせ先　※お問い合わせはE-Mailでのみ受け付けております。*
ADCテクノロジー株式会社　ユーザーサポート係
E-Mail : support@epoint.co.jp
※お問い合わせの際は、弊社製品名もお知らせください。

・ビットキャストを見る → bitcast browser 3.0

▼bitcast browser 3.0



ビットキャスト（データパレード）は、テレビ電波の隙間を利用して、いろいろな情報を流す技術です。テレビ画面を見ながら、CM 放送された商品のより詳しい情報を確認したり、クイズ番組に回答者として参加したりなど、まさにインタラクティブ（対話的）にテレビ放送を楽しむことができます。

※インターネット接続環境が必要になる場合もあります。

※「bitcast browser」はサービス品につき、弊社でのサポートはいたしかねます。
同梱の「ビットキャストユーザーサポートについて」をご覧になり、インフォシティ社へお問い合わせください。

● *お問い合わせ先（オンラインサポート）*
http://www.infocity.co.jp/ にアクセスし、サポートページ内の
“bitcastオンラインサポート“ をご利用ください。

インフォシティサポート窓口
製品に関する質問や不明な点がございましたら、下記宛にお問い合わせください。

FAX: *03-5469-5621*
E-Mail: *support@infocity.co.jp*
WEB: *http://www.infocity.co.jp/*

本書で使用している呼びかた・マーク

本書での呼びかた

GV-BCTVx/PCI	弊社製 GV-BCTV4/PCI および GV-BCTV3/PCI の総称
GV-BCTVシリーズ	弊社製 GV-BCTV4/PCI、GV-BCTV3/PCI および GV-BCTV3/USB の総称
他社ビデオキャプチャ製品	*FUJITSU* FMV-DESKPOWER(TV チューナーカード搭載モデル) AV7/765T、C6/86WLT、C6/93NC7/1007T、 C7/100WLT、C7/100N、K6/86WLT、K7/100WLT、 M5/857T、M5/80N、K5/80WLT、 M6/1007T、M6/90N、M7/1207T、M7/120N、M7/100N *NEC* SmartVision Pro 2、PK-UG-X034 *Aopen* VA1000 *Canopus* WINDVR-PCI、WINDVR-PCI(NE)
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating System および Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98 SE	Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System
Windows Me/98	Windows MeおよびWindows 98 SEの総称
Windows	Windows XP、Windows 2000、Windows MeおよびWindows 98 SEの総称

マーク



注意
本製品を使う上で、注意すべきことが書かれています。
必ずお読みください。



参考
本製品を使う上で、知っておくと役に立つことが書かれています。

安全にお使いいただくために

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

警告および注意事項

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の意味



この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「発火注意」を表す絵表示



この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「分解禁止」を表す絵表示



この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

警告



厳守

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。



分解禁止

本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。

火災や感電、やけど、故障の原因になります。
修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有償修理となる場合があります。



電源プラグを抜く

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

電源がある場合は、電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグを抜く

本製品の取り付け、取り外し、移動の際は、取扱説明書をご確認になり、必ずパソコン本体・周辺機器の電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。

電源コードを AC コンセントに差したまま行うと、感電および故障の原因となります。



水濡れ禁止

本製品を濡らしたり、水気の多い場所で使用しないでください。

お風呂場、雨天・降雪中、海岸・水辺での使用は火災・感電・故障の原因となります。

⚠注意



注意

本製品を使用中に誤った操作をしてデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。



禁止

本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。故障の原因となることがあります。

- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温湿度差の激しい場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- 強い磁力電波の発生する物の近く
  （磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- 水気の多い場所（台所、浴室など）
- 傾いた場所
- 腐食性ガス雰囲気中（CI_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_Xなど）
- 静電気の影響の強い場所



禁止

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。

- 落としたり、衝撃を加えない
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- そばで飲食・喫煙などをしない
- 本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない



厳守

本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。

静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

使用する電池について

付属の電池は赤外線リモコンの動作確認用です。できるだけ早く新しい電池とお取り替えください。



注意

リモコンに入れる乾電池については、以下の事項にご注意ください。

- 電池を幼児の手の届く場所に置いたり、保管しないでください。
  万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。
- 電池の極性は間違えないでください。
  電池には、＋と－の極性があります。取り付け時には、極性に充分注意して取り付けてください。本製品の故障の原因となります。
- 単 4 形乾電池以外は使用しないでください。
  単 4 形乾電池以外を使用した場合、本製品の故障の原因になります。
- 同じ電池を使い、種類の異なる電池や新旧電池を混用しないでください。
- 長い間機器を使用しない時は電池を取り出してください。
- 電池の表面をキズつけたり、分解、改造しないでください。
- 電池の液漏れに注意してください。
  電池から液が漏れたら、直ちに火気から離してください。漏れた液や気体に引火して、発火・破裂の恐れがあります。
  電池の液が皮膚や服についたら水で洗い流してください。
  目に入った場合は、きれいな水で洗った後、直ちに医師に相談してください。液が身体や衣服に付いた場合は、水でよく洗い流してください。
- 電池を火の中へ投入しないでください。
- 電池の＋と－を針金などの電気が流れやすい金属で接続しないでください。また、箱の中に釘などの金属と一緒にしていれないでください。
  また、＋、－を短絡させたりはんだ等を使用しないでください。
- 60℃以上の場所、車中に放置しないでください。

その他使用する際の注意

○ 本製品の制限事項

- 弊社製 GA/GE シリーズと併用した場合、本製品の動作中（本製品を利用してビデオのオーバーレイ表示を行っている場合等）は、弊社 GA/GE 製シリーズのディスプレイ機能で「ビッグスクリーン」「ハードウェアズーム」「MPC モード」「解像度の変更」は使用できません。
- DPMS モード（CRT 省電力モード）から通常状態に戻った時や、MS-DOS モードから復帰した時などに、本製品の画面が乱れる場合があります。本製品の表示ウィンドウを再起動するか、表示位置をずらすと正常に戻ります。

○ 本製品を含め、ご利用のビデオキャプチャボードを使用するアプリケーションは、同時に 2 つ以上実行することはできません。

○ 本製品で「スタンバイ機能」をご使用になる場合は、パソコン本体および周辺機器が「スタンバイ機能」に対応している必要があります。
パソコンや周辺機器が「スタンバイ機能」に対応しているか否かについては、各メーカーへお問い合わせください。

スタンバイ機能：
完全に電源を落とさないので電源 ON からの起動が早くなります。

○ ビットキャスト放送や ADAMS 放送で、そのチャンネルのテレビ番組がきれいに映らない環境（室内アンテナや共同アンテナ使用時など）では正しく受信できません。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

第1章

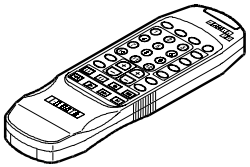
ご使用になる前の確認

箱の中の確認

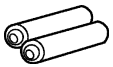
☐ にチェックを付けながら確認し、万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。

参考 箱・梱包材は大切に保管し、修理などの輸送の際にご利用ください。

☐ 赤外線リモコン



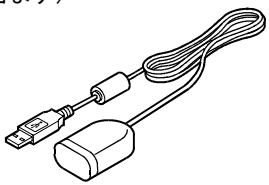
☐ 単 4 形乾電池(2 個)



☐ mAgicTV/RCサポートソフト（1枚)[CD-ROM]



☐ リモコン受光ユニット
(約2m:受光ユニット、コネクタ含まず)



- ☑ mAgicTV/RC 取扱説明書　準備編（本書:1冊）
- ☐ mAgicTV/RC取扱説明書　活用編（1冊）
- ☐ リモコンでかんたん操作！（1冊）
- ☐ ハードウェアシリアルNo.シール（1枚）
- ☐ ハードウェア保証書（1枚）
- ☐ ユーザー登録カード（1枚）

参考 ユーザー登録はお済みですか？
「ユーザー登録カード」に登録方法が記載されています。登録してから次のページに進みましょう！

注意 「単 4 形乾電池」は赤外線リモコンの動作確認用です。できるだけ早く新しい乾電池とお取り替えください。

動作環境の確認

1 対応ビデオキャプチャ製品

本製品は、以下のビデオキャプチャ製品に対応しています。

I-O DATA	GV-BCTV4/PCI、GV-BCTV3/PCI、GV-BCTV3/USB
FUJITSU	FMV-DESKPOWER（TV チューナーカード搭載モデル） AV7/765T、C6/86WLT、C6/93NC7/1007T、 C7/100WLT、C7/100N、K6/86WLT、K7/100WLT、 M5/857T、M5/80N、K5/80WLT、 M6/1007T、M6/90N、M7/1207T、M7/120N、M7/100N
NEC	SmartVision Pro 2 PK-UG-X034
AOpen	VA1000
Canopus	WINDVR-PCI、WINDVR-PCI（NE）

2 対応機種・OS

対応機種	対応 OS
NEC PC98-NX シリーズ DOS/V マシン※1	Windows XP※2 Windows 2000※3 Windows Me Windows 98 SE※4

※1 弊社では、OADG メーカーの DOS/V マシンで動作確認を行っています。

※2 お使いの OS が Windows XP の場合は、コンピュータ管理者権限でのインストールが必要です。
Windows XP の「ユーザーの切り替え」には対応しておりません。「ユーザーの切り替え」を行う場合は、あらかじめ mAgicTV や mAgic マネージャ等をすべて終了させてください。

※3 お使いの OS が Windows 2000 の場合は、Administrator 権限でのインストールが必要です。

※4 Windows 98 は、Second Edition のみ対応しております。

3 動作環境

本製品のご使用にあたっては、最低限以下の条件を満たす必要があります。

CPU	Intel Celeron 500MHz 以上 Intel Pentium Ⅲ 500MHz 以上 Intel Pentium 4 AMD Athlon、AMD Duron	左記以外の CPU には対応しておりません。
メモリ	64M バイト以上	
ハードディスク	500M バイト以上の空き容量	録画保存用には別途標準画質で1分につき約 17M バイト必要です。
グラフィック アクセラレータ	800×600 ドット以上、 16 ビットハイカラー以上、 DirectX 6.0 以上必要※	Windows グラフィックアクセラレータの種類によって表示条件（解像度、色数、リフレッシュレート等）が制限される場合があります。
サウンド	必須	
CD-ROM ドライブ	アプリケーションをインストール時に必要	
USB ポート	リモコンを使用する場合に必要	USB A コネクタ （USB Ver 1.1 準拠）

※サポートソフトに「DirectX8.1」を添付しています。
セットアップする場合は、「mAgicTV/RC サポートソフト」CD-ROM→[Directx81]フォルダ→[Dxsetup.exe]アイコン（[Dxsetup]と表示される場合もあります）を順にダブルクリックして、画面の指示にしたがって進めてください。

4 推奨環境

本製品を快適にご使用いただくために、以下の条件をおすすめします。

CPU	Intel Celeron 800MHz 以上 Intel Pentium Ⅲ 800MHz 以上 Intel Pentium 4 AMD Athlon 800MHz 以上 AMD Duron 800MHz 以上
メモリ	128M バイト以上
サウンド	サウンドブラスターシリーズとの併用
マウス	マイクロソフト社製インテリマウス

タイムシフト機能および録画機能は、上記「推奨環境」以上の環境でご利用ください。
上記「推奨環境」はあくまで目安であり、十分なパフォーマンスを保証するものではありません。

MEMO

第2章

セットアップ前の準備

セットアップ前の準備①

手順の概要 について

本製品添付のアプリケーションが使用できるまでの概要について

1 お使いの Windows でビデオキャプチャ製品が正常に動作していることを確認します。

↓

弊社製 GV-BCTV シリーズを Windows XP および Windows 2000 でご利用になる場合

Windows XP および Windows 2000 が正常に動作しているパソコンに GV-BCTV シリーズを取り付けてください。

2 お使いのビデオキャプチャ製品添付のアプリケーションを削除します。

↓

3 添付の「サポートソフト」でドライバソフトの更新およびインストールを行います。

↓

- Windows XP の場合 →【第 3 章】17 ページ参照
- Windows 2000 の場合 →【第 4 章】29 ページ参照
- Windows Me の場合 →【第 5 章】43 ページ参照
- Windows 98 SE の場合→【第 6 章】69 ページ参照

4 リモコンユニットの取付や添付「サポートソフト」のアプリケーションをインストールします。

↓

- 【第 7 章】103 ページ参照

5 別冊【活用編】を参照して、アプリケーションをご活用ください。

セットアップ前の準備②

ビデオキャプチャ製品の準備

ビデオキャプチャ製品での必要な準備について

本製品をセットアップする前に、予めご利用の Windows 環境でビデオキャプチャ製品が正常に動作していることをご確認ください。

※Windows をアップグレードする場合は、ビデオキャプチャ製品を取り外した状態で行ってください。

※Windows XP および Windows 2000 にて本製品対応の GV-BCTV シリーズをご利用になる場合は、GV-BCTV シリーズお買い上げ時に添付されていたサポートソフトをご利用いただく必要はありません。
Windows のインストール（もしくはアップグレード）を行った後に、GV-BCTV シリーズを取り付け、本製品を使いインストールを行います。
インストール手順については、【第 3 章】および【第 4 章】を参照してください。

セットアップ前の準備③

サポートソフト の準備

本製品添付のサポートソフトについて

本製品をご利用になる場合は、添付の[mAgicTV/RC サポートソフト]CD-ROM をパソコンにインストールする必要があります。CD-ROM を事前にご用意ください。

・*Windows 98 Second Edition（以下 Windows 98 SE）でご利用になる場合*

以下の手順で[Driver]フォルダをパソコンにコピーしておく必要があります。

1 Windows 98 SE での［Driver］フォルダのコピー

Windows 98 SE ではじめてビデオキャプチャ製品をパソコンに取り付けてご使用になる場合は、ビデオキャプチャ製品を取り付ける前に行ってください。

★チェック！

はじめて Windows 98 SE でビデオキャプチャ製品をご利用になる場合に製品をパソコンに取り付けた後では、以下の手順が行えません。
必ず、ビデオキャプチャ製品を取り外した状態で以下の手順を行ってください。

1 パソコンの電源を入れ、Windows 98 SE を起動します。

2 パソコン起動後、CD-ROM ドライバに添付の「mAgicTV/RC サポートソフト」CD-ROM を挿入します。

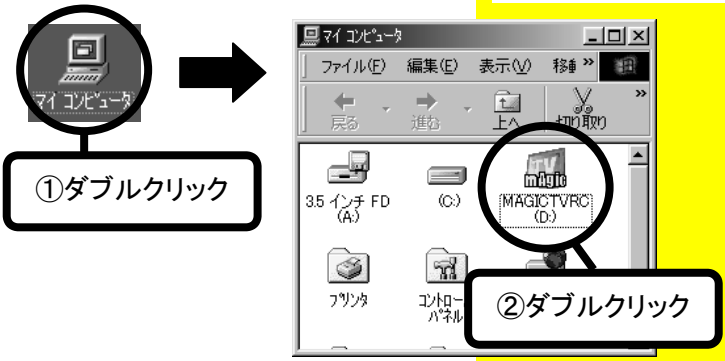


「サポートソフト」CD-ROM

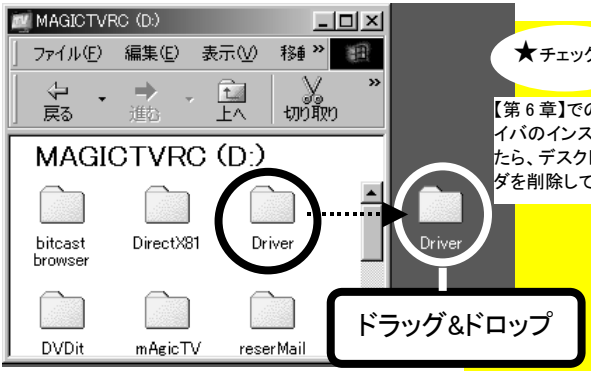
3 マイコンピュータをダブルクリックし、CD-ROM ドライブ（[MAGICTVRC]アイコン）をダブルクリックします。

★チェック！

お使いの環境によっては CD-ROM 挿入後、**3**の手順の画面が表示される場合があります。



4 [Driver]フォルダをデスクトップ上にコピーします。



★チェック！

【第 6 章】での Windows 98 SE でのドライバのインストール作業が終わりましたら、デスクトップ上の[Driver]フォルダを削除してください。

セットアップ前の準備④

以前のアプリケーション の削除

本製品を使用する前のビデオキャプチャ製品添付のアプリケーションについて

本製品をご利用になる場合は、お持ちのビデオキャプチャ製品に添付されていたアプリケーションを削除（アンインストール）しておく必要があります。

※ご利用のビデオキャプチャボードの取扱説明書をご覧の上、削除してください。

本製品のサポートソフト（ドライバソフト）をインストール後、以前にご使用になっていたビデオキャプチャ製品添付のアプリケーションは使用できなくなります。

セットアップ前の準備⑤

DMA 設定 の確認

本製品を使用する上でのハードディスクの DMA 設定の確認方法について

内蔵ハードディスクにキャプチャしたビデオ映像を保存する際、ハードディスクに DMA の設定がされていないとコマ落ちが発生する場合があります。以下の手順にて、DMA の設定がされているか確認し、設定されていない場合は設定してください。

DMA とは…
「Direct Memory Access」の略。コンピュータシステム内の CPU を介さずに各装置とシステムのメモリ(またはその逆)の間で直接データ転送を行う方式です。

注意

・SCSI ハードディスクの場合は設定の必要はありません。
・パソコンの取扱説明書に以下のような記述がある場合は、DMA はチェックしないでください。(その場合、コマ落ちが発生する可能性があります。)
「ハードディスクは PIO モードで転送する」
「ハードディスクで DMA 転送しない」

Windows XP/2000 での確認方法

1 [マイコンピュータ]を右クリックして、表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。

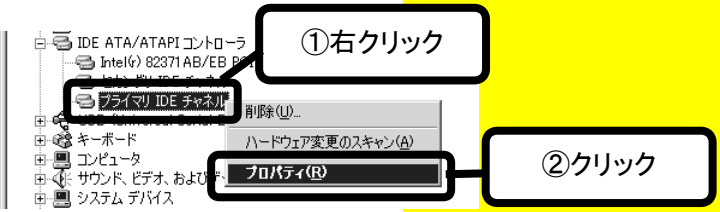
Windows XP の場合は、
① [スタート]をクリックし、表示された画面内の[マイコンピュータ]を右クリックします。
②表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。

2 [ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

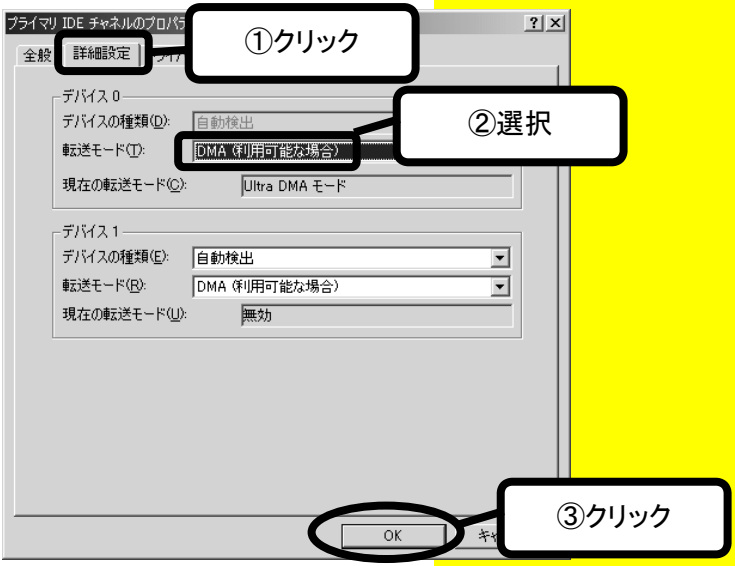
3 [IDE ATA/ATAPI コントローラ]をダブルクリックします。



4 [プライマリ IDE チャネル]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。



5 [詳細設定]タブをクリックし、[転送モード]欄で[DMA（利用可能な場合）]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



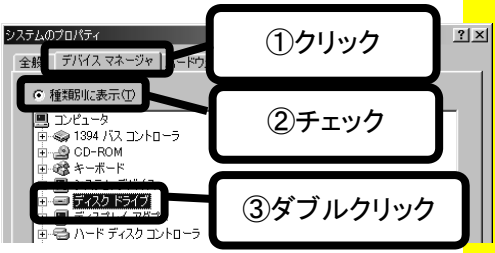
6 再起動を促す画面が表示されたら、[はい]ボタンをクリックします。

7 パソコンの再起動後、もう1度、*1*の手順から行います。*4*の手順では[セカンダリ IDE チャネル]を選択して、DMAの設定を確認してください。

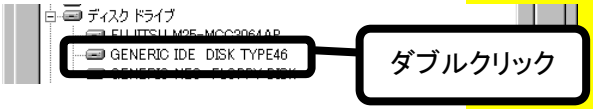
Windows Me/98 での確認方法

1 [マイコンピュータ]を右クリックして、表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。

2 [デバイスマネージャ]タブをクリックし、[種類別に表示]をチェックして、[ディスクドライブ]をダブルクリックします。



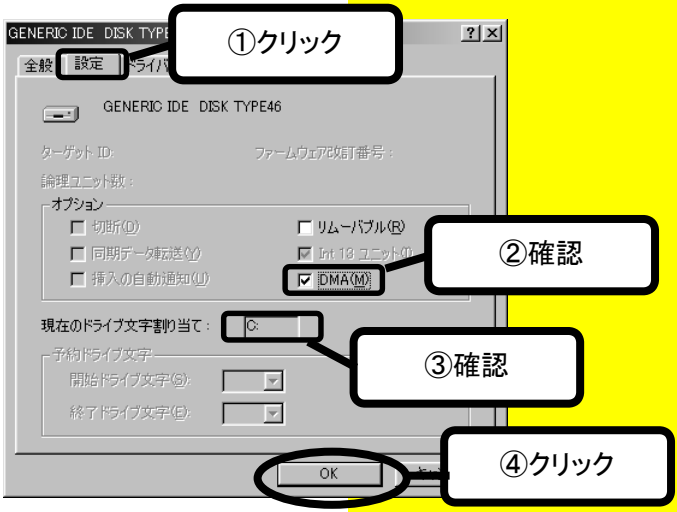
3 [GENERIC IDE DISK …]をダブルクリックします。
※複数の[GENERIC IDE DISK …]が表示されている場合は、
上から順にダブルクリックしてください。



4 [設定]タブをクリックして、以下を確認します。
確認後、[OK]ボタンをクリックします。

確認1:[現在のドライブ文字割り当て]欄で、ファイルを保存するドライブ名が表示されていることを確認します。

確認2:[オプション]欄の[DMA]にチェックが入っていることを確認します。
チェックされていない場合はチェックします。



第3章

Windows XP でのインストール

・弊社製GV-BCTVシリーズをご使用の場合　→　18ページよりご覧ください。
・他社ビデオキャプチャ製品をご使用の場合　→　23ページよりご覧ください。

Windows XP でのインストール

弊社製 GV-BCTV シリーズ の場合

Windows XP パソコンに弊社製 GV-BCTV シリーズをはじめて取り付けた場合のインストール方法

ここでは、Windows XP パソコンにはじめて弊社製 GV-BCTV シリーズを取り付ける場合のインストール手順について説明します。

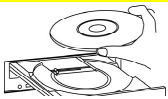
※GV-BCTV シリーズお買い上げ時に製品に添付されていたサポートソフトをご利用いただく必要はありません。
本製品「mAgicTV/RC サポートソフト」をご利用ください。

他社ビデオキャプチャ製品をお使いの場合は、【他社ビデオキャプチャ製品の場合】(23 ページ)を参照してください。

1 Windows XP パソコンに GV-BCTV シリーズを取り付けます。

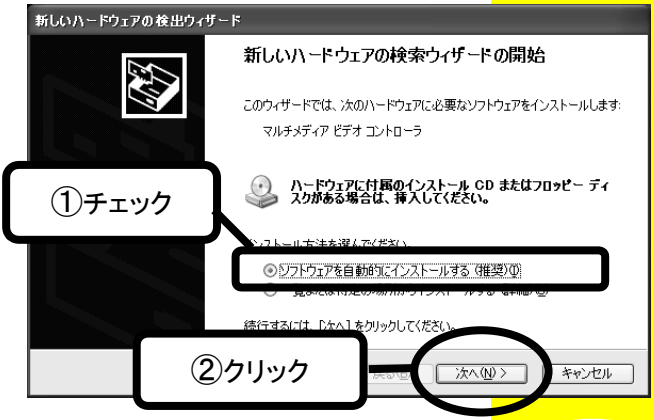
2 パソコンの電源を入れ、WindowsXP を起動します。

3 パソコン起動後、CD-ROM ドライブに添付の「mAgicTV/RC サポートソフト」CD-ROM を挿入します。



「サポートソフト」CD-ROM

4 [ソフトウェアを自動的にインストールする] を選択して、[次へ]ボタンをクリックします。



★チェック！

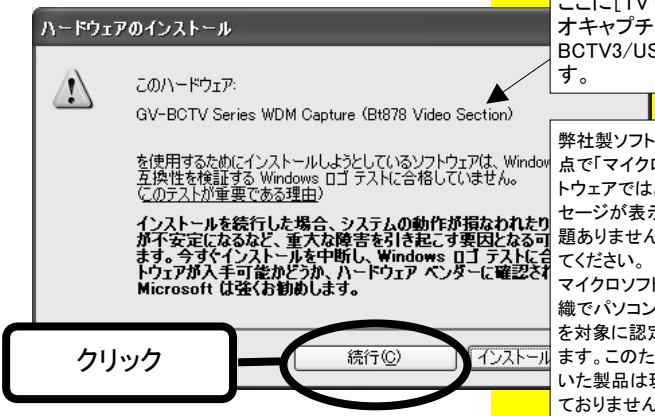
GV-BCTV シリーズの取り付け方法については、各製品の取扱説明書を参照してください。

★チェック！

本インストールが正常に終了すると次回から上の画面は表示されません。
ビデオキャプチャ製品をパソコンに装着しており、かつインストールが終了していない状態で上の画面が表示されない場合は、以下の原因が考えられます。
・ビデオキャプチャ製品がに正しく取り付けられていない。
→確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。
（【困った時には】の 122 ページもご参照ください。）

5 ファイルが検出され、コピーされます。
しばらくお待ちください。

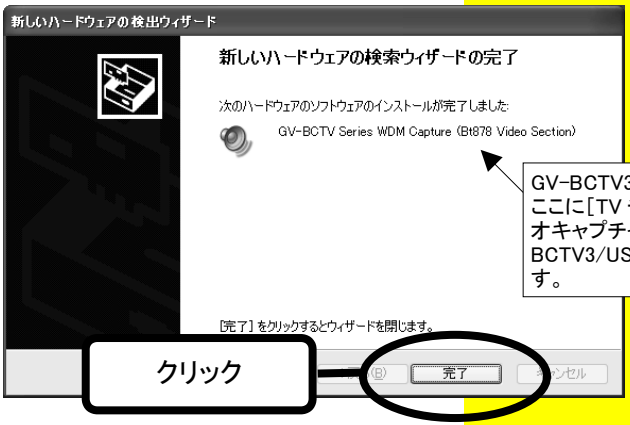
6 しばらくすると、以下の画面が表示されます。
[続行]ボタンをクリックします。



GV-BCTV3/USB の場合は、ここに[TV チューナー&ビデオキャプチャ BOX GV-BCTV3/USB]と表示されます。

弊社製ソフトウェアが確認された時点で「マイクロソフトが認証するソフトウェアではありません」というメッセージが表示されますが、特に問題ありませんので、そのまま続行してください。
マイクロソフト社は、WHQL という組織でパソコン本体や周辺機器などを対象に認定手続きを実施しています。このたびお買い上げいただいた製品は現時点では認定を受けておりませんが、問題なくご利用いただけます。

7 しばらくすると以下の画面が表示されます。
[完了]ボタンをクリックします。



GV-BCTV3/USB の場合は、ここに[TV チューナー&ビデオキャプチャ BOX GV-BCTV3/USB]と表示されます。

・*弊社製 GV-BCTV3/USB の場合*

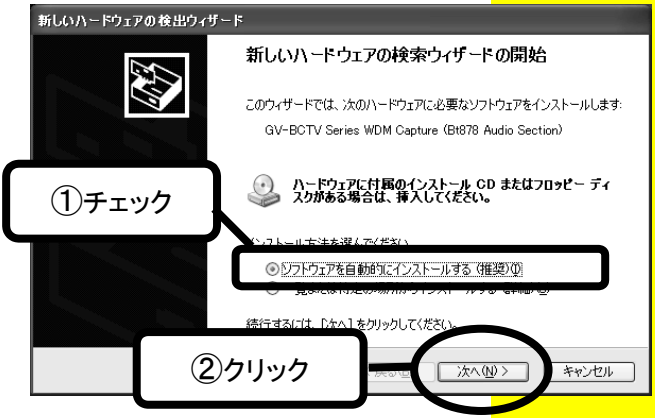
以上でインストールは終了です。

【インストール後の確認】(26 ページ)へおすすみください。

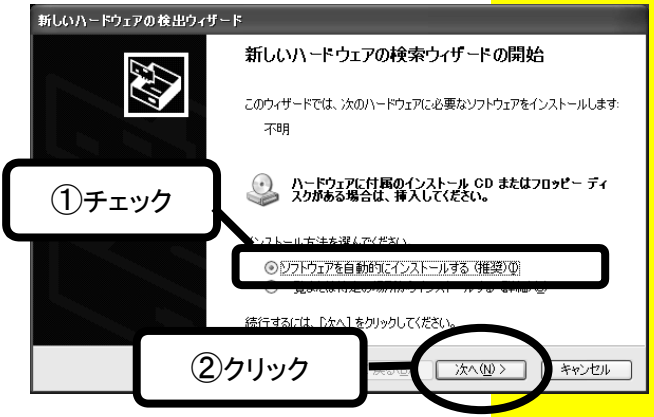
・*弊社製 GV-BCTVx/PCI の場合*

次ページ**8**の手順へおすすみください。

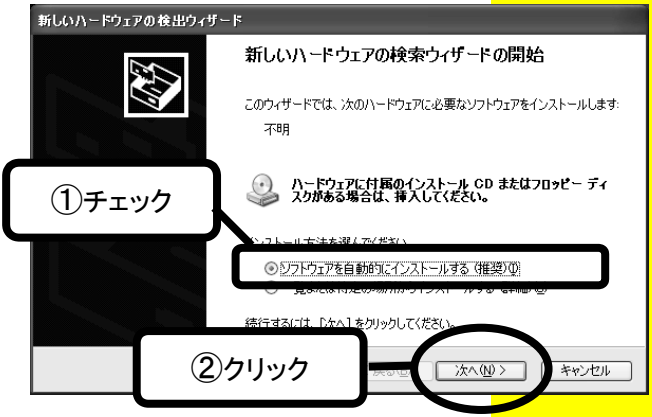
8 以下の画面が表示されます。
再度、**4**～**7**と同じ手順を行います。
6～**7**の画面では、「GV-BCTV Series WDM Capture （Bt878 Audio Section）」と表示されます。



9 以下の画面が表示されます。
再度、**4**～**7**と同じ手順を行います。
6～**7**の画面では、「GV-BCTV Series WDM TvTuner」と表示されます。



10 以下の画面が表示されます。
再度、**4**～ **7**と同じ手順を行います。
6～**7**の画面では、「GV-BCTV Series WDM Crossbar」と表示されます。



11 インストールがすべて終了したら、
「mAgicTV/RC サポートソフト」CD-ROM を
CD-ROM ドライブから取り出します。

12 Windows を再起動します。
①[スタート]をクリックして、表示された画面右下にある[終了オプション]をクリックします。
②[再起動]をクリックします。

以上でインストール作業は終了です。
26 ページ【インストール後の確認】へ進み、インストールが正常に終了したことを確認してください。

Windows XP でのインストール

他社ビデオキャプチャ製品 の場合

Windows XP パソコンでの他社ビデオキャプチャ製品をすでにお使いの場合のインストール方法

ここでは、Windows XP パソコンで他社ビデオキャプチャ製品をお使いの場合のインストール手順について説明します。
インストールはドライバソフトの更新で行います。

すでに Windows XP で他社ビデオキャプチャ製品をお使いになっている場合でも本製品添付のサポートソフトでドライバソフトを更新しないと mAgicTV は使用できません。
必ず次ページの手順でドライバソフトを更新してください。

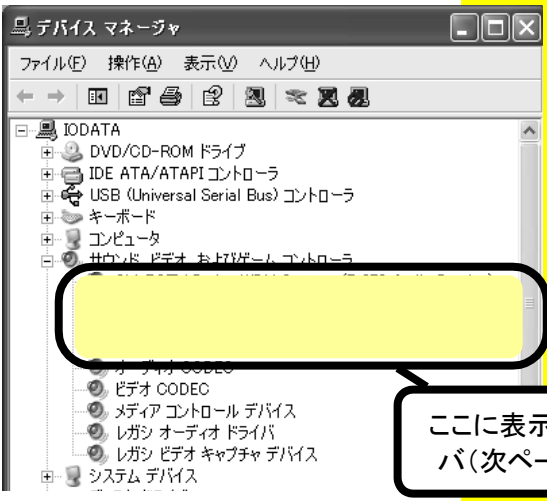
1 ドライバソフトの更新手順について

1 デバイスマネージャ画面を開きます。

［デバイスマネージャ］画面の開き方については、26 ページの *1*、*2* の手順を参照してください。

2 ［サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ］下のお使いのビデオキャプチャ製品のドライバソフトを更新します。

※次ページのドライバの①から順にダブルクリックし、［ドライバ］タブの［ドライバ更新］から本製品添付の「mAgicTV/RC サポートソフト」でドライバソフトを更新してください。



更新後、26 ページ【インストール後の確認】へ進み、インストールが正常に終了したことを確認してください。

2 ドライバソフト一覧

以下は他社製ドライバの一覧です。
必ず①から順にドライバの更新を行ってください。

・NEC SmartVision Pro 2 PK-UG-X034の場合のドライバー覧

①NEC SmartVision Pro2/ Bt878 WDM Audio Capture
②NEC SmartVision Pro2/ Bt878 WDM Video Capture
③NEC SmartVision Pro2/ Bt878 WDM Tv Tuner
④NEC SmartVision Pro2/ Bt878 WDM Crossbar

・VA1000の場合のドライバー覧

①VA1000 WDM Audio Capture
②VA1000 WDM Video Capture
③VA1000 Philips WDM TvTuner
④VA1000 WDM Crossbar

・WINDVR-PCI、WINDVR-PCI(NE)の場合のドライバー覧

①WinDVR PCI Audio Capture
②WinDVR PCI Video Capture
③WinDVR PCI TvTuner
④WinDVR PCI Crossbar

・FUJITSUの場合のドライバー覧

①GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Audio Section)
②GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Video Section)
③GV-BCTV Series WDM TvTuner
④GV-BCTV Series WDM Crossbar

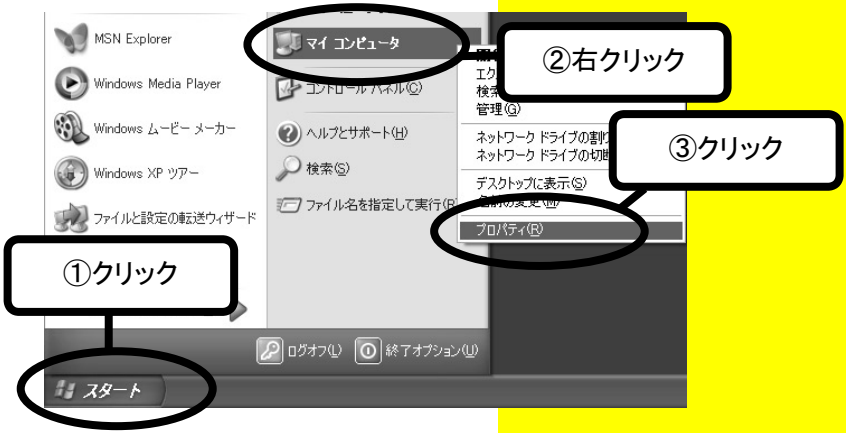
Windows XP でのインストール

インストール後の確認

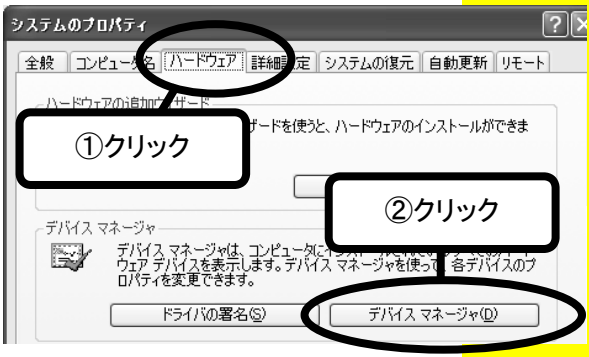
新規インストールおよび更新でのインストールが正常かの確認方法

ここでは、添付のサポートソフトが正常にインストールできたかの確認方法について説明します。

1 [スタート]メニューの[マイコンピュータ]を右クリック後、表示された[プロパティ]をクリックします。



2 [ハードウェア]タブをクリック後、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

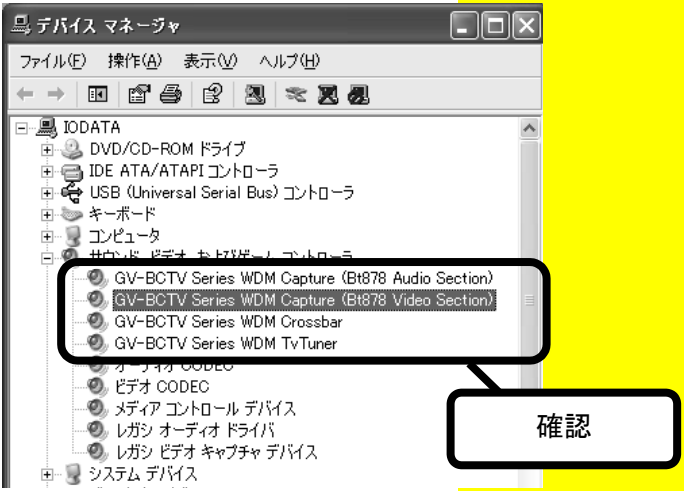


3 インストールしたドライバソフトを確認します。

・GV-BCTVx/PCI および他社製ボードの場合

GV-BCTVx/PCI および他社製ボードの場合は、[サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]の下に以下の4つのドライバが表示されます。

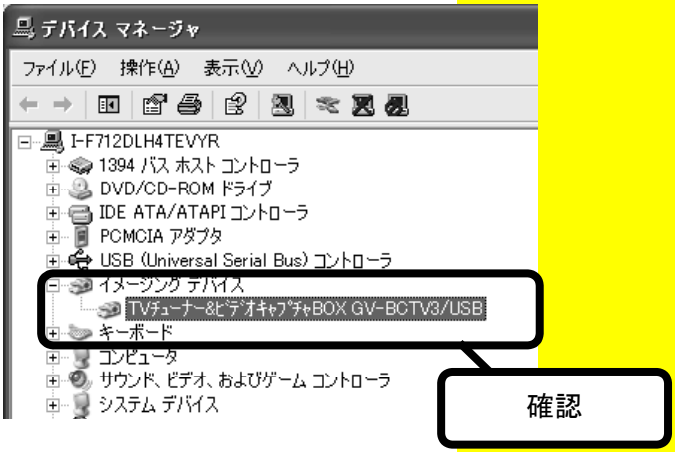
[GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Audio Section)]
[GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Video Section)]
[GV-BCTV Series WDM Crossbar]
[GV-BCTV Series WDM Tv Tuner]



・GV-BCTV3/USB の場合

GV-BCTV3/USB の場合、[イメージングデバイス]の下に以下のドライバが表示されます。

[TV チューナー&ビデオキャプチャ BOX　GV-BCTV3/USB]



以上でドライバソフトのインストール作業は終了です。
この後、103 ページ【アプリケーションを使う前の準備】へ進み、
「mAgicTV/RC サポートソフト」CD-ROM 内にあるアプリケーションをインストールしてください。

第4章

Windows 2000 でのインストール

・弊社製GV-BCTVシリーズをご使用の場合　→　30ページよりご覧ください。
・他社ビデオキャプチャ製品をご使用の場合　→　36ページよりご覧ください。

Windows 2000 でのインストール

弊社製 GV-BCTV シリーズ の場合

Windows 2000 パソコンに弊社製 GV-BCTV シリーズをはじめて取り付けた場合のインストール方法

ここでは、Windows 2000 パソコンにはじめて弊社製 GV-BCTV シリーズを取り付けた場合のインストール手順について説明します。

※GV-BCTV シリーズお買い上げ時に製品に添付されていたサポートソフトをご利用いただく必要はありません。
本製品「mAgicTV/RC サポートソフト」をご利用ください。

他社ビデオキャプチャ製品をお使いの場合は、【他社ビデオキャプチャ製品の場合】(36 ページ)を参照してください。

1 Windows 2000 パソコンに GV-BCTV シリーズを取り付けます。

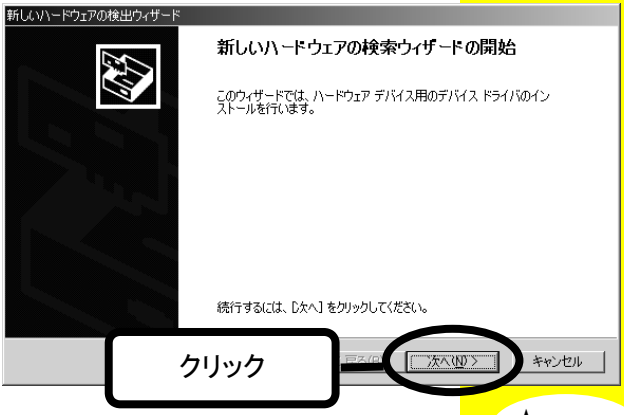
2 パソコンの電源を入れ、Windows 2000 を起動します。

3 パソコン起動後、CD-ROM ドライブに添付の「mAgicTV/RC サポートソフト」CD-ROM を挿入します。



「サポートソフト」CD-ROM

4 [次へ]ボタンをクリックします。



★チェック！

GV-BCTV シリーズの取り付け方法については、各製品の取扱説明書を参照してください。

★チェック！

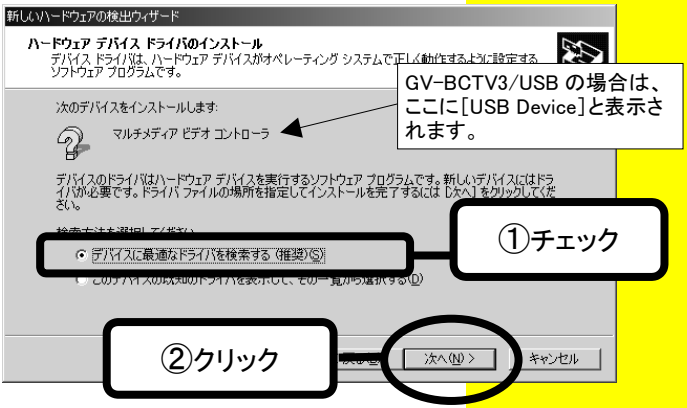
本インストールが正常に終了すると次回から上の画面は表示されません。ビデオキャプチャ製品をパソコンに装着しており、かつインストールが終了していない状態で上の画面が表示されない場合は、以下の原因が考えられます。

・ビデオキャプチャ製品が正しく取り付けられていない。

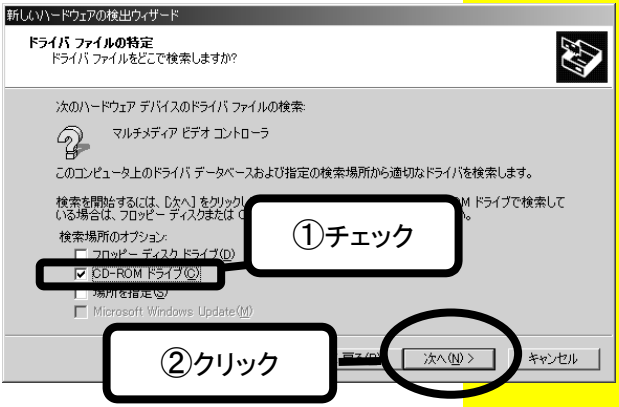
→確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。

（【困った時には】の 122 ページもご参照ください。）

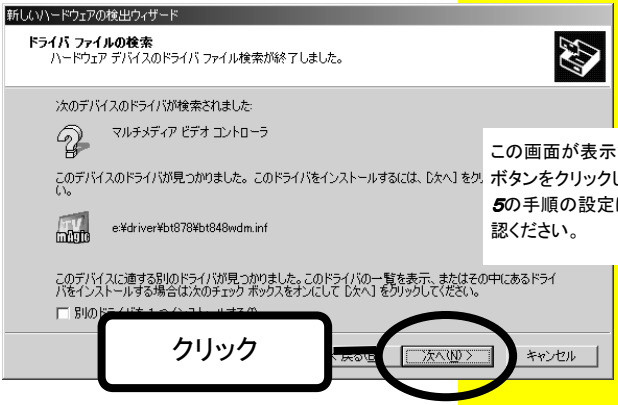
5 [デバイスに最適なドライバを検索する]をチェックして、
[次へ]ボタンをクリックします。



6 [CD-ROM ドライブ]のみをチェックして、[次へ]ボタンをクリックします。
他の項目にチェックがある場合は、外してください。



7 [次へ]ボタンをクリックします。



この画面が表示されない場合は、[戻る]ボタンをクリックして、
5の手順の設定に間違いがないかご確認ください。

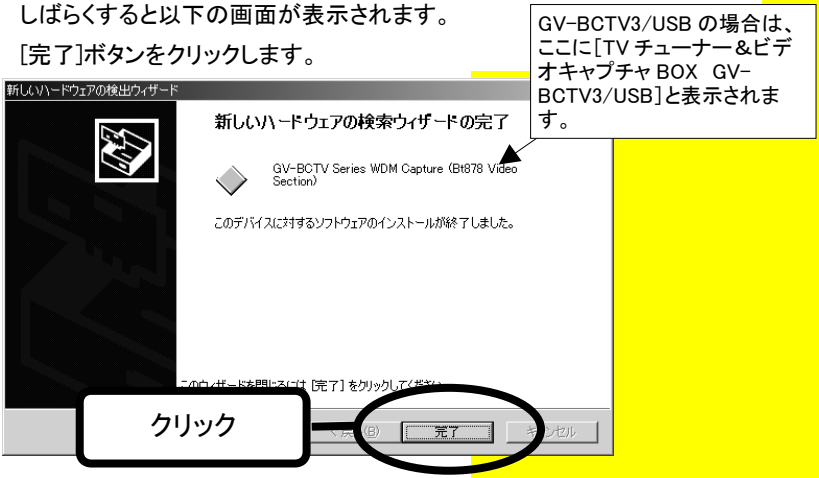
8 以下の画面が表示されます。
[はい]ボタンをクリックします。
ファイルのコピーを開始します。



GV-BCTV3/USB の場合は、ここに[TV チューナー&ビデオキャプチャ BOX GV-BCTV3/USB]と表示されます。

弊社製ソフトウェアが確認された時点で「マイクロソフトが認証するソフトウェアではありません」というメッセージが表示されますが、特に問題ありませんので、そのまま続行してください。
マイクロソフト社は、WHQL という組織でパソコン本体や周辺機器などを対象に認定手続きを実施しています。このたびお買い上げいただいた製品は現時点では認定を受けておりませんが、問題なくご利用いただけます。

9 しばらくすると以下の画面が表示されます。
[完了]ボタンをクリックします。



・*弊社製 GV-BCTV3/USB の場合*

以上でインストールは終了です。

【インストール後の確認】(39 ページ)へおすすみください。

・*弊社製 GV-BCTVx/PCI の場合*

以下の ***10*** の手順へおすすみください。

10 しばらくすると、以下の画面が表示されます。
[はい]ボタンをクリックします。



11 再度、**4～9**と同じ手順を行います。
5～7の手順の画面では  の後に「不明」と表示されます。
7の手順の画面では  後に「x:¥driver¥bt878¥bttuner.inf」(x は CD-ROM ドライブ名)と表示されます。
8～9の手順の画面では「GV-BCTV Series WDM TvTuner」と表示されます。

12 再度、**4～9**と同じ手順を行います。
5～7の手順の画面では  の後に「不明」と表示されます。
7の手順の画面では  の後に「x:¥driver¥bt878¥btxbar.inf」(x は CD-ROM ドライブ名)と表示されます。
8～9の手順の画面では「GV-BCTV Series WDM Crossbar」と表示されます。

13 インストールがすべて終了したら、
「mAgicTV/RC サポートソフト」CD-ROM を
CD-ROM ドライブから取り出します。

14 Windows を再起動します。
①[スタート]をクリックして、表示された画面右下にある[終了オプション]をクリックします。
②[再起動]をクリックします。

以上でインストール作業は終了です。
39 ページ【イストール後の確認】へ進み、インストールが正常に終了したことを確認してください。

Windows 2000 でのインストール

他社ビデオキャプチャ製品 の場合

Windows 2000 パソコンでの他社ビデオキャプチャ製品をすでに
お使いの場合のインストール方法

ここでは、Windows 2000 パソコンで他社製ビデオキャプチャ製品をお使いの場合のインストール手順について説明します。

すでに Windows 2000 で他社ビデオキャプチャ製品をお使いになっている場合でも本製品添付のサポートソフトでドライバソフトを更新しないと mAgicTV が使用できません。
必ず次ページの手順でドライバソフトを更新してください。

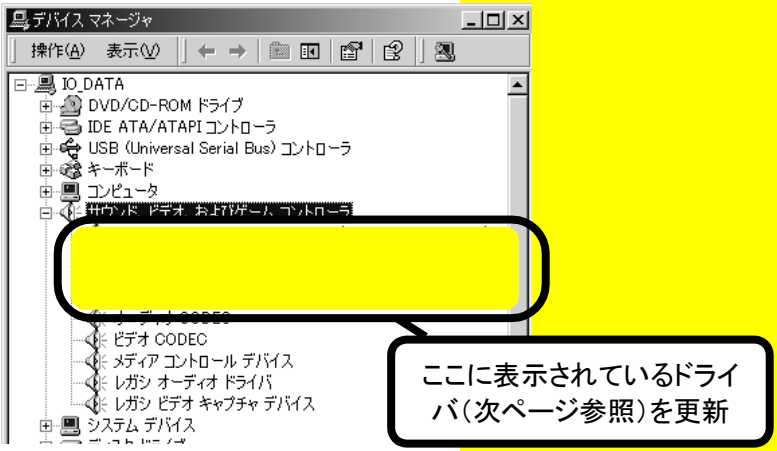
1 ドライバソフトの更新手順について

1 デバイスマネージャ画面を開きます。

［デバイスマネージャ］画面の開き方については、39 ページの ***1***、***2***の手順を参照してください。

2 ［サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ］下のお使いのビデオキャプチャ製品のドライバソフトを更新します。

※次ページのドライバの①から順にダブルクリックし、［ドライバ］タブの［ドライバの更新］から本製品添付の「mAgicTV/RC サポートソフト」でドライバソフトを更新してください。



更新後、39 ページ【インストール後の確認】へ進み、インストールが正常に終了したことを確認してください。

2 ドライバソフトー覧

以下は他社製ドライバの一覧です。
必ず①から順にドライバの更新を行ってください。

・NEC SmartVision Pro 2 PK-UG-X034の場合のドライバー覧

①NEC SmartVision Pro2/ Bt878 WDM Audio Capture
②NEC SmartVision Pro2/ Bt878 WDM Video Capture
③NEC SmartVision Pro2/ Bt878 WDM Tv Tuner
④NEC SmartVision Pro2/ Bt878 WDM Crossbar

・VA1000の場合のドライバー覧

①VA1000 WDM Audio Capture
②VA1000 WDM Video Capture
③VA1000 Philips WDM TvTuner
④VA1000 WDM Crossbar

・WINDVR-PCI、WINDVR-PCI(NE)の場合のドライバー覧

①WinDVR PCI Audio Capture
②WinDVR PCI Video Capture
③WinDVR PCI TvTuner
④WinDVR PCI Crossbar

・FUJITSUの場合のドライバー覧

①GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Audio Section)
②GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Video Section)
③GV-BCTV Series WDM TvTuner
④GV-BCTV Series WDM Crossbar

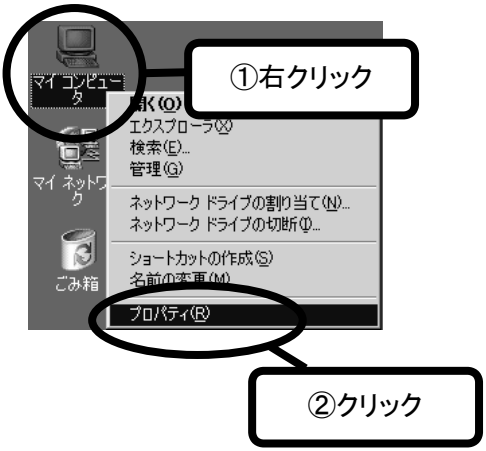
Windows 2000 でのインストール

インストール後の確認

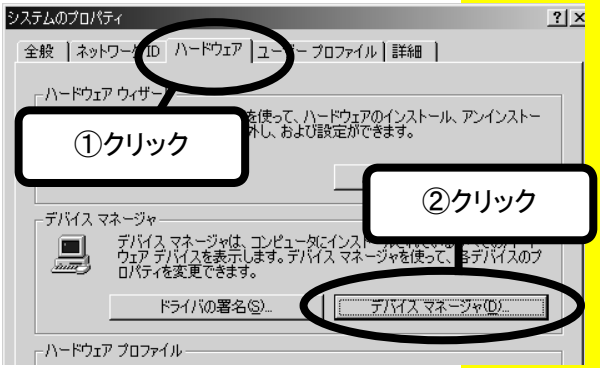
新規インストールおよび更新でのインストールが正常かの確認方法

ここでは、添付のサポートソフトが正常にインストールできたかの確認方法について説明します。

1 [スタート]メニューの[マイコンピュータ]を右クリック後、
表示された[プロパティ]をクリックします。



2 [ハードウェア]タブをクリック後、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。



3 インストールしたドライバソフトを確認します。

・GV-BCTVx/PCI および他社製ボードの場合

GV-BCTVx/PCI および他社製ボードの場合は、[サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]の下に以下の4つのドライバが表示されます。

[GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Audio Section)]

[GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Video Section)]

[GV-BCTV Series WDM Crossbar]

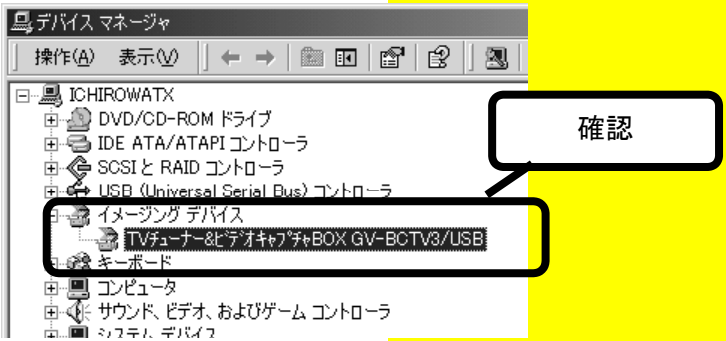
[GV-BCTV Series WDM Tv Tuner]



・GV-BCTV3/USB の場合

GV-BCTV3/USB の場合、[イメージングデバイス]の下に以下のドライバが表示されます。

[TV チューナー&ビデオキャプチャ BOX　GV-BCTV3/USB]



以上でドライバソフトのインストール作業は終了です。
この後、103 ページ【アプリケーションを使う前の準備】へ進み、
「mAgicTV/RC サポートソフト」CD-ROM 内にあるアプリケーションをインストールしてください。

MEMO

第5章

Windows Me でのインストール

・すでにビデオキャプチャボードをご利用の場合（ドライバ更新）

GV-BCTVx/PCI → 45ページよりご覧ください。

GV-BCTV3/USB → 54ページよりご覧ください。

他社製ビデオキャプチャボード → 59ページよりご覧ください。

・新たにビデオキャプチャボードをご利用になる場合（新規インストール）

→ 61ページよりご覧ください。

※すべてのビデオキャプチャ製品が対象です。

Windows Me でのインストール

更新インストール の場合

すでに Windows Me でビデオキャプチャ製品をご使用になっていた場合で本製品をご利用になる場合のインストール方法

ここでは、*すでに Windows Me でビデオキャプチャ製品をお使いの環境で*、本製品をご利用になる場合のインストール手順について説明します。

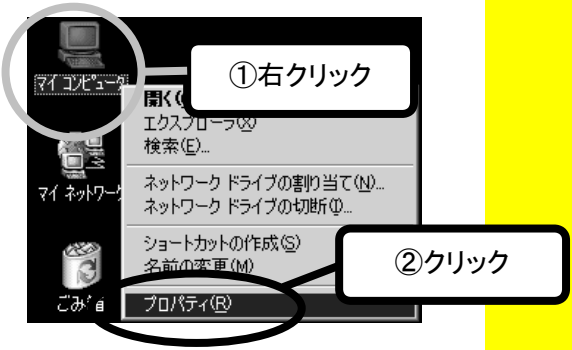
> *Windows Me パソコンにはじめて弊社製 GV-BCTV4/PCI などのビデオキャプチャ製品を取り付けた場合は、【新規インストールの場合】(61 ページ)の手順を参照してください。*

・GV-BCTVx/PCI → 次ページよりご覧ください。
・GV-BCTV3/USB → 54ページよりご覧ください。
・他社製ビデオキャプチャボード → 59ページよりご覧ください。

1 弊社製 GV-BCTVx/PCI の場合のインストール

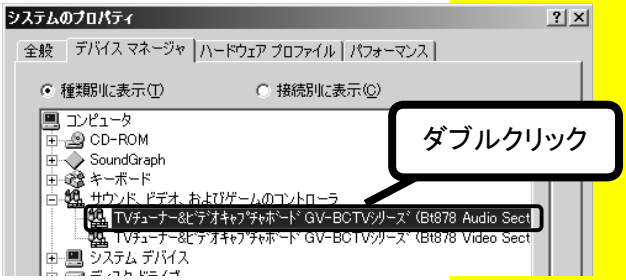
添付の「mAgicTV/RC サポートソフト」のインストールを行います。
インストールは［デバイスマネージャ］画面からドライバの更新で行います。

1 ［スタート］メニューの［マイコンピュータ］を右クリック後、
表示された［プロパティ］をクリックします。



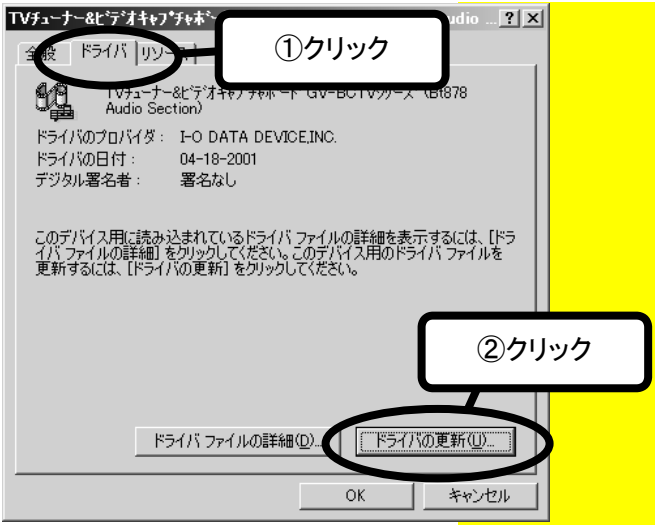
2 ［デバイスマネージャ］画面で、添付の「mAgicTV/RC サポートソフト」CD-ROM で必要なドライバソフトを更新します。

［サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ］をダブルクリックし、
その下に表示されているドライバ2つを順に更新します。



最初に上側の［TV チューナー&ビデオキャプチャボード GV-BCTV シリーズ(Bt878 Audio Section)］をダブルクリックします。

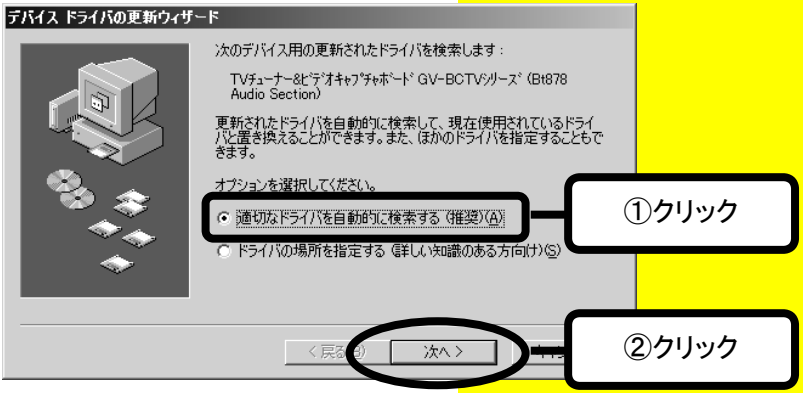
3 [ドライバ]タブをクリック後、[ドライバの更新]をクリックします。



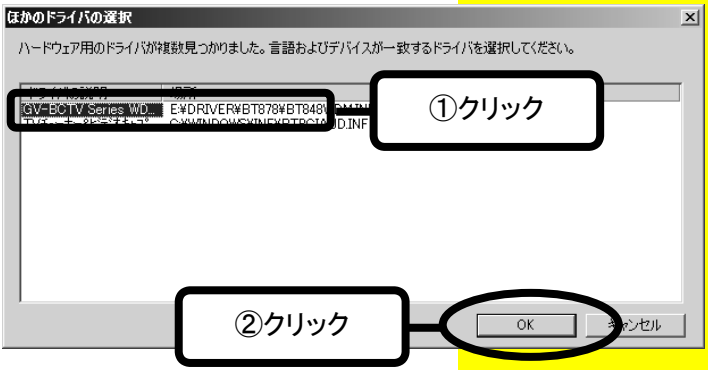
4 CD-ROMドライブに
添付の「mAgicTV/RC サポートソフト」CD-ROM
を挿入します。


「サポートソフト」CD-ROM

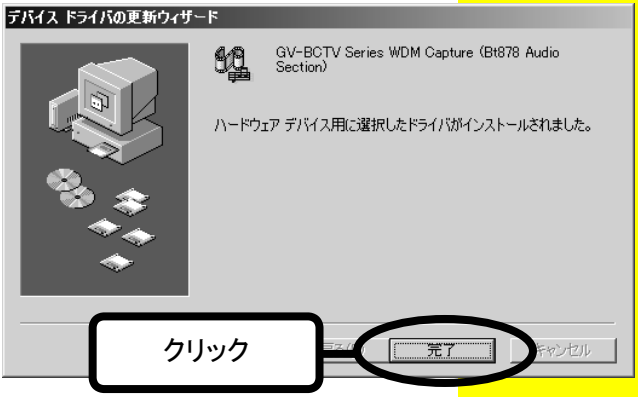
5 [適切なドライバを自動的に検索する]をチェック後、
[次へ]ボタンをクリックします。



6 [GV-BCTV Series …]を選択後、[OK]ボタンをクリックします。



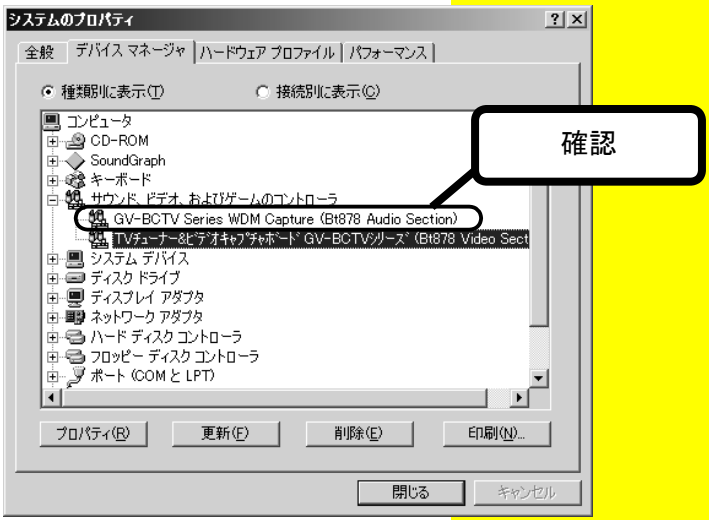
7 しばらくすると、以下の画面が表示されます。
[完了]ボタンをクリックします。



8 [閉じる]ボタンをクリックします。

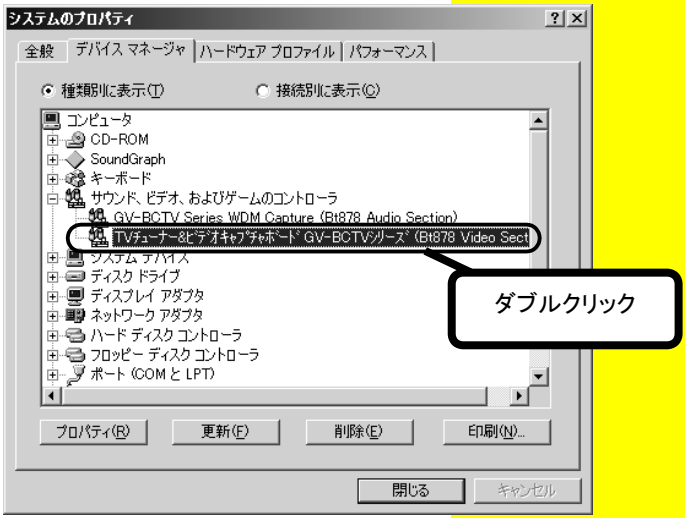


9 [サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]下に[GV-BCTV Series WDM Capture (Bt878 Audio Section)]と表示されていることを確認します。



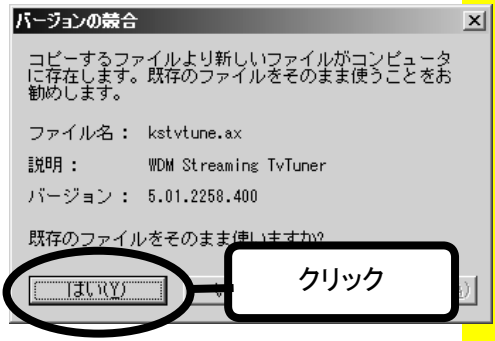
10 同様にもう一つの[TV チューナー&ビデオキャプチャボード GV-BCTV シリーズ(Bt878 Video Section)]をダブルクリックし、再度**3**～**8**の手順を行います。

6～**8**の手順では、[GV-BCTV Series WDM Capture (Bt878 Video Section)]と表示されます。

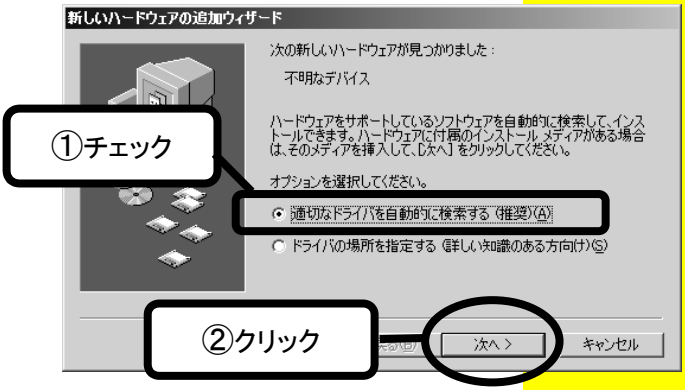


11 途中で、以下のような[バージョンの競合]画面が複数表示される場合があります。

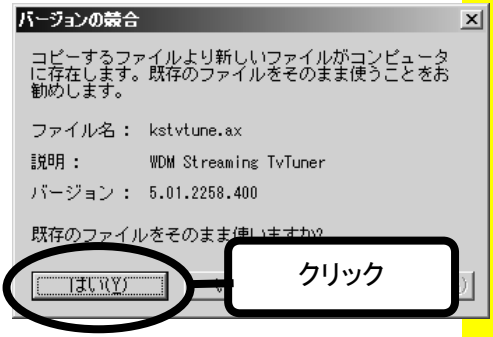
すべて[はい]ボタンをクリックします。



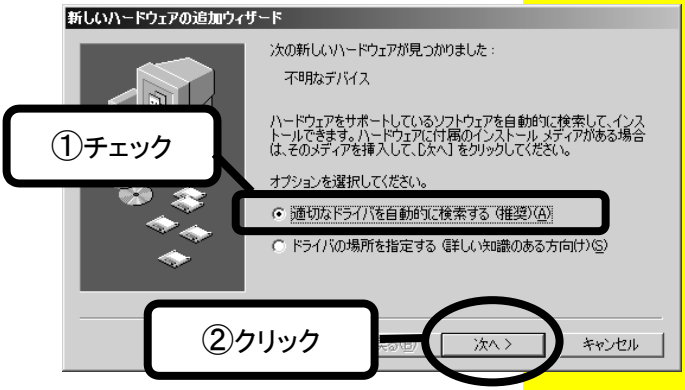
12 以下の画面が表示されます。
再度、**5**～**8**と同じ手順を行います。
7～**8**の画面では、「GV-BCTV Series WDM TvTuner」と表示されます。



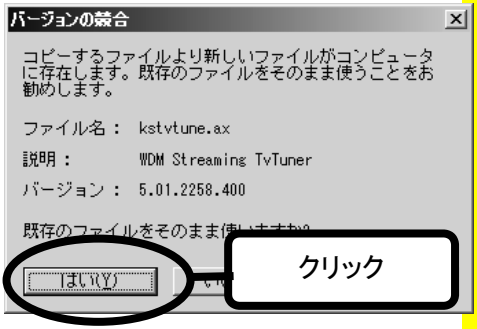
13 途中で、以下のような[バージョンの競合]画面が複数表示される場合があります。
すべて[はい]ボタンをクリックします。



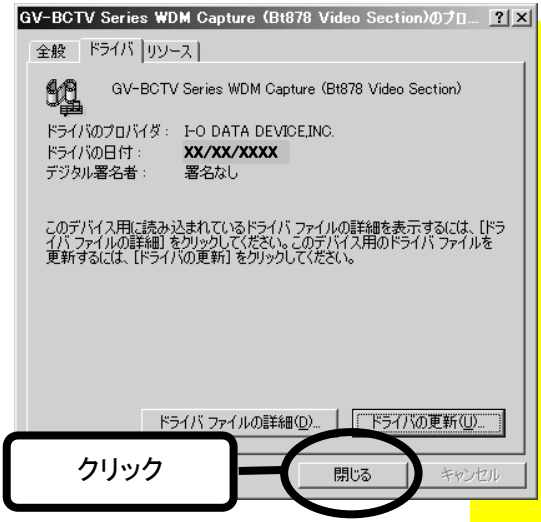
14 以下の画面が表示されます。
再度、**5**～**8**と同じ手順を行います。
7～**8**の画面では、「GV-BCTV Series WDM Crossbar」と表示されます。



15 以下のような[バージョンの競合]画面が複数表示される場合があります。
すべて[はい]ボタンをクリックします。



16 [閉じる]ボタンをクリックします。



17 [サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]下に、以下の4つが表示されることを確認します。

[GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Audio Section)]

[GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Video Section)]

[GV-BCTV Series WDM Crossbar]

[GV-BCTV Series WDM Tv Tuner]



18 「mAgicTV/RC サポートソフト」CD-ROM を
CD-ROM ドライブから取り出します。

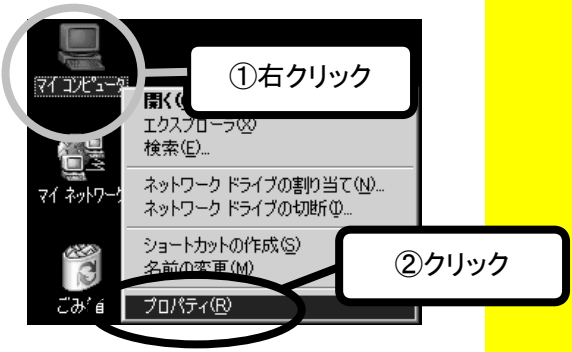
19 Windows を再起動します。
①[スタート]をクリックして、表示された画面右下にある[終了オプション]を
クリックします。
②[再起動]をクリックします。

以上で更新作業は終了です。
66 ページ【インストール後の確認】へ進み、インストールが正常に終了し
たことを確認してください。

2 弊社製 GV-BCTV3/USB の場合のインストール

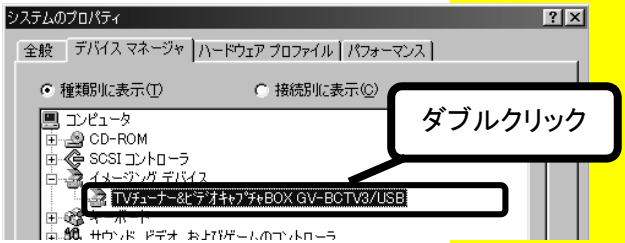
添付の「mAgicTV/RC サポートソフト」のインストールを行います。
インストールは[デバイスマネージャ]画面からドライバの更新で行います。

1 [スタート]メニューの[マイコンピュータ]を右クリック後、
表示された[プロパティ]をクリックします。

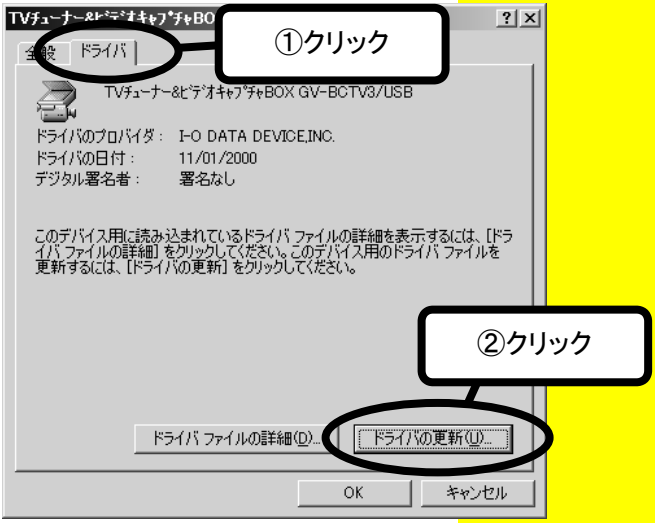


2 [デバイスマネージャ]画面で、添付の「mAgicTV/RC サポートソフト」CD-ROM で必要なドライバソフトを更新します。

[イメージングデバイス]をダブルクリックし、その下に表示されている[TV チューナー&ビデオキャプチャ BOX　GV-BCTV3/USB]をダブルクリックします。



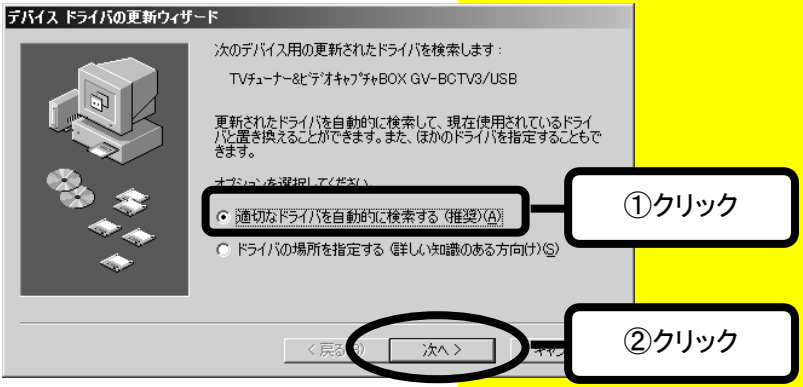
3 [ドライバ]タブをクリック後、[ドライバの更新]をクリックします。



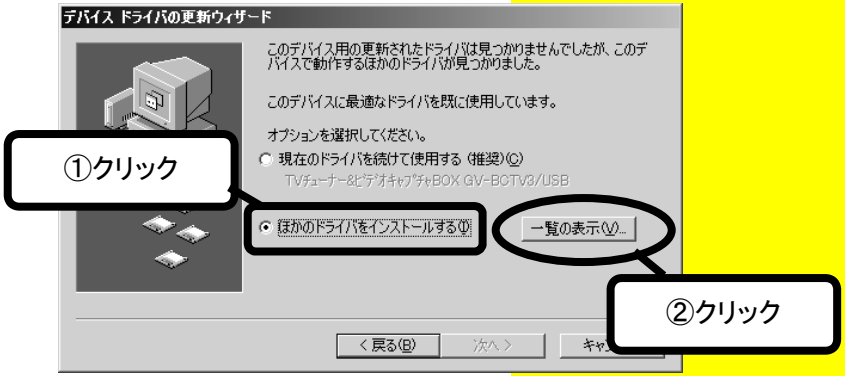
4 CD-ROMドライブに
添付の「mAgicTV/RC サポートソフト」CD-ROM
を挿入します。


「サポートソフト」CD-ROM

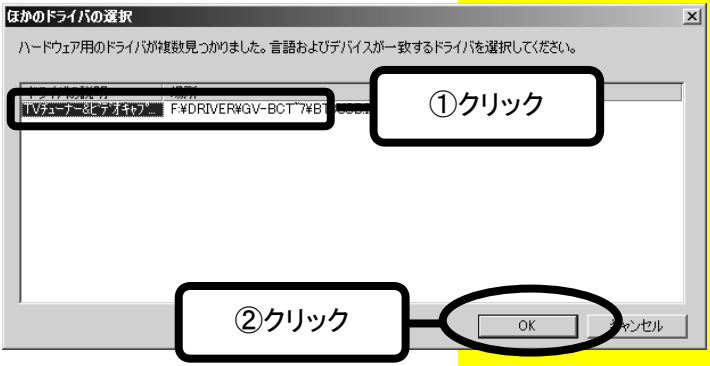
5 [適切なドライバを自動的に検索する]をチェック後、
[次へ]ボタンをクリックします。



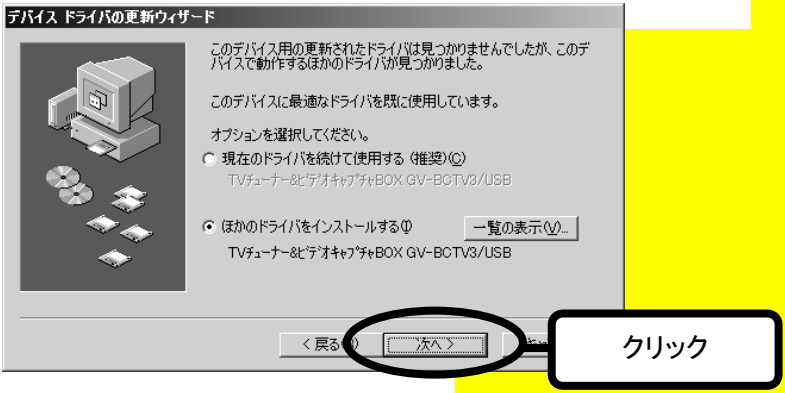
6 [ほかのドライバをインストールする]をチェック後、
[一覧の表示]ボタンをクリックします。



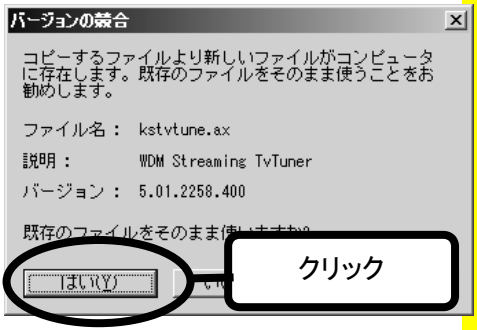
7 [TV チューナー&ビデオキャプチャ …]を選択後、[OK]ボタンをクリックします。



8 [次へ]ボタンをクリックします。



9 以下のような[バージョンの競合]画面が複数表示される場合があります。
すべて[はい]ボタンをクリックします。



10 しばらくすると、以下の画面が表示されます。
[完了]ボタンをクリックします。



11 「mAgicTV/RC サポートソフト」CD-ROM を
CD-ROM ドライブから取り出します。

12 Windows を再起動します。
①[スタート]をクリックして、表示された画面右下にある[終了オプション]を
クリックします。
②[再起動]をクリックします。

以上で更新作業は終了です。
66 ページ【インストール後の確認】へ進み、インストールが正常に終了し
たことを確認してください。

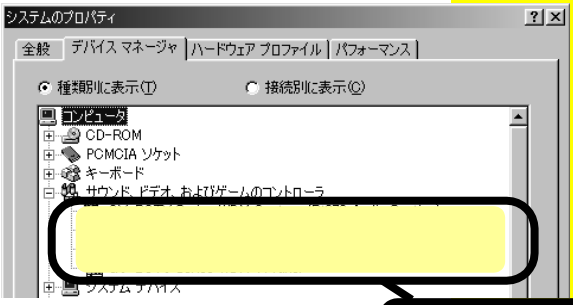
3 他社ビデオキャプチャ製品でのインストール

すでに Windows Me で他社ビデオキャプチャ製品をお使いになっている場合でも本製品添付のサポートソフトでドライバソフトを更新しないと mAgicTV は使用できません。
必ず以下の手順でドライバソフトを更新してください。

1 デバイスマネージャ画面を開きます。

［デバイスマネージャ］画面の開き方については、66 ページの **1**、**2** の手順を参照してください。

2 ［サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ］下のお使いのビデオキャプチャ製品のドライバソフトを更新します。
※次ページのドライバの①から順にダブルクリックし、［ドライバ］タブの［ドライバ更新］から本製品添付の「mAgicTV/RC サポートソフト」でドライバソフトを更新してください。



ここに表示されているドライバ（次ページ参照）を更新

更新後、66 ページ【インストール後の確認】へ進み、インストールが正常に終了したことを確認してください。

他社製ドライバー覧

以下は他社製ドライバの一覧です。
必ず①から順にドライバの更新を行ってください。

・NEC SmartVision Pro 2 PK-UG-X034の場合のドライバー覧

①NEC SmartVision Pro2/ Bt878 WDM Audio Capture
②NEC SmartVision Pro2/ Bt878 WDM Video Capture
③NEC SmartVision Pro2/ Bt878 WDM Tv Tuner
④NEC SmartVision Pro2/ Bt878 WDM Crossbar

・VA1000の場合のドライバー覧

①VA1000 WDM Audio Capture
②VA1000 WDM Video Capture
③VA1000 Philips WDM TvTuner
④VA1000 WDM Crossbar

・WINDVR-PCI、WINDVR-PCI(NE)の場合のドライバー覧

①WinDVR PCI Audio Capture
②WinDVR PCI Video Capture
③WinDVR PCI TvTuner
④WinDVR PCI Crossbar

・FUJITSUの場合のドライバー覧

①GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Audio Section)
②GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Video Section)
③GV-BCTV Series WDM TvTuner
④GV-BCTV Series WDM Crossbar

Windows Me でのインストール

新規インストール の場合

Windows Me パソコンにビデオキャプチャ製品をはじめて取り付けた場合のインストール方法

ここでは、Windows Me パソコンにはじめて弊社製 GV-BCTV4/PCI などのビデオキャプチャ製品を取り付けた場合のインストール手順について説明します。

※GV-BCTV シリーズお買い上げ時に製品に添付されていたサポートソフトをご利用いただく必要はありません。
本製品「mAgicTV/RC サポートソフト」をご利用ください。

1 Windows Me パソコンにお持ちのビデオキャプチャ製品を取り付けます。

★チェック！

ビデオキャプチャ製品の取り付け方法については、ビデオキャプチャ製品の取扱説明書を参照してください。

2 パソコンの電源を入れ、Windows Me を起動します。

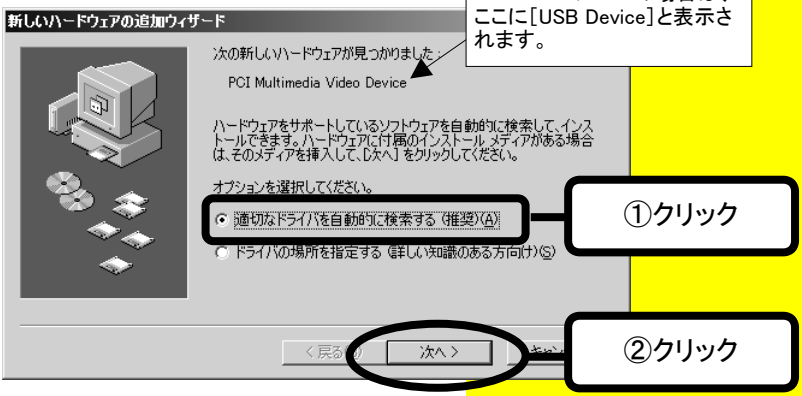
3 パソコン起動後、CD-ROM ドライブに添付の「mAgicTV/RC サポートソフト」CD-ROM を挿入します。



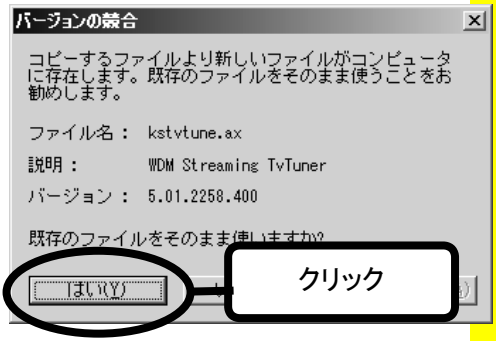
「サポートソフト」CD-ROM

4 以下の画面が表示されますので、[適切なドライバを自動的に検索する]をチェック後、[次へ]ボタンをクリックします。

GV-BCTV3/USB の場合は、ここに[USB Device]と表示されます。



5 しばらくすると、以下のような[バージョンの競合]画面が複数表示される場合があります。すべて[はい]ボタンをクリックします。



6 しばらくすると、以下の画面が表示されます。
[完了]ボタンをクリックします。



・*弊社製 GV-BCTV3/USB の場合*

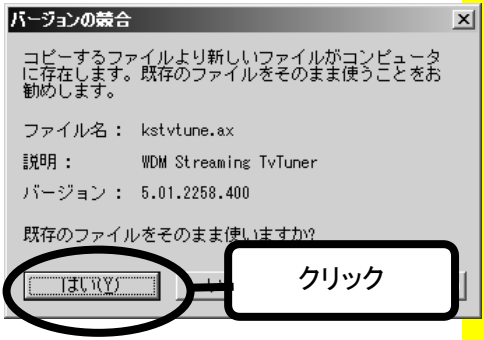
以上でインストールは終了です。

【インストール後の確認】(66 ページ)へおすすみください。

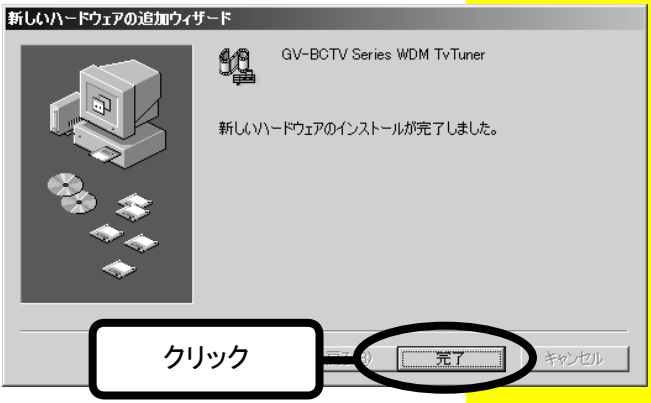
・*弊社製 GV-BCTVx/PCI および他社製ボードの場合*

以下の **7**の手順へおすすみください。

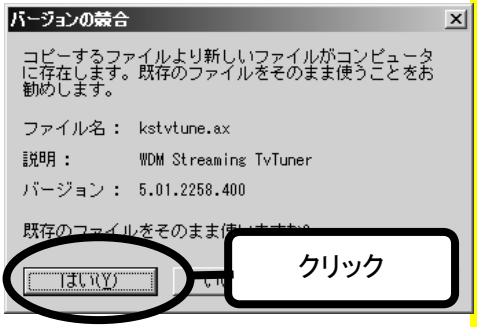
7 しばらくすると、以下のような[バージョンの競合]画面が複数表示される場合があります。すべて[はい]ボタンをクリックします。



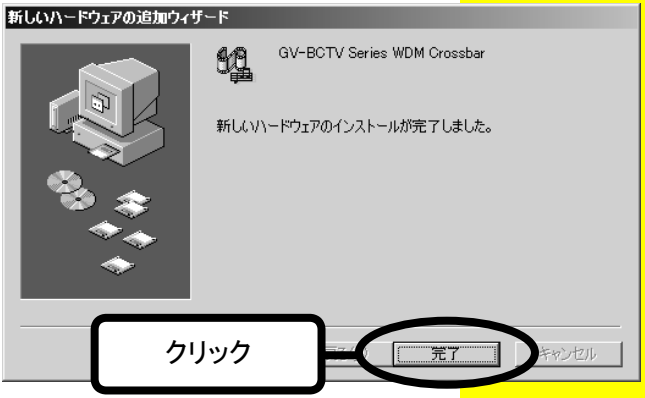
8 しばらくすると、以下の画面が表示されます。
[完了]ボタンをクリックします。



9 しばらくすると、以下のような[バージョンの競合]画面が複数表示される場合があります。
すべて[はい]ボタンをクリックします。



10 しばらくすると、以下の画面が表示されます。
[完了]ボタンをクリックします。



11 「mAgicTV/RC サポートソフト」CD-ROM を
CD-ROM ドライブから取り出します。

12 Windows を再起動します。
①[スタート]をクリックして、表示された画面右下にある[終了オプション]を
クリックします。
②[再起動]をクリックします。

以上でインストール作業は終了です。
66 ページ【インストール後の確認】へ進み、インストールが正常に終了したことを確認してください。

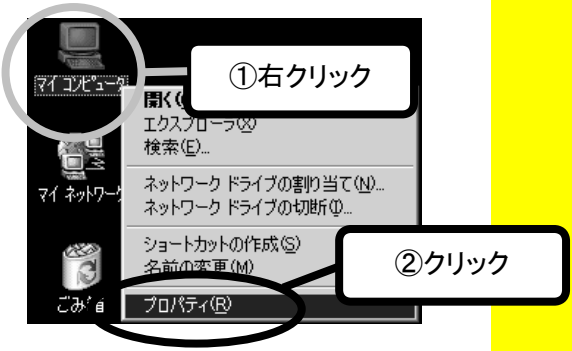
Windows Me でのインストール

インストール後の確認

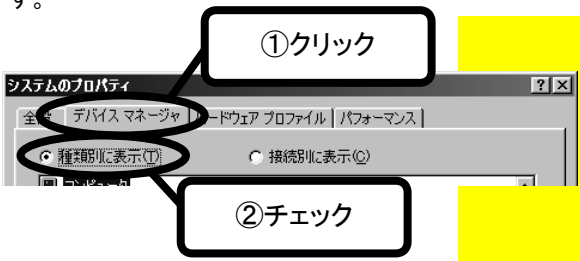
新規インストールおよび更新でのインストールが正常かの確認方法

ここでは、添付のサポートソフトが正常にインストールできたかの確認方法について説明します。

1 [スタート]メニューの[マイコンピュータ]を右クリック後、表示された[プロパティ]をクリックします。



2 [デバイスマネージャ]タブをクリックして、[種類別に表示]をチェックします。

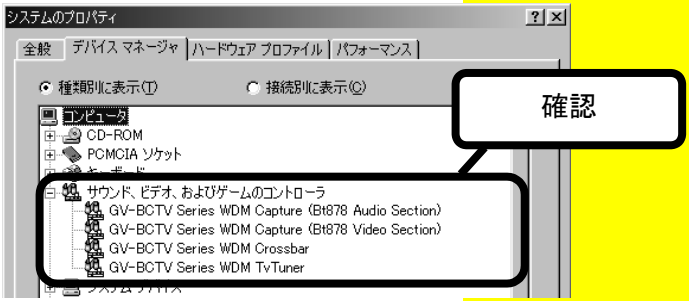


3 インストールしたドライバソフトを確認します。

・GV-BCTVx/PCI および他社製ボードの場合

GV-BCTVx/PCI および他社製ボードの場合は、[サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]の下に以下の4つのドライバが表示されます。

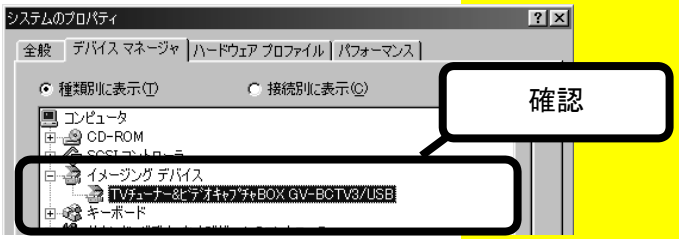
[GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Audio Section)]
[GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Video Section)]
[GV-BCTV Series WDM Crossbar]
[GV-BCTV Series WDM Tv Tuner]



・GV-BCTV3/USB の場合

GV-BCTV3/USB の場合、[イメージングデバイス]の下に以下のドライバが表示されます。

[TV チューナー＆ビデオキャプチャ BOX　GV-BCTV3/USB]



以上でドライバソフトのインストール作業は終了です。
この後、103 ページ【アプリケーションを使う前の準備】へ進み、「mAgicTV/RC サポートソフト」CD-ROM 内にあるアプリケーションをインストールしてください。

MEMO

第6章

Windows 98 SE でのインストール

・*すでにビデオキャプチャボードをご利用の場合（ドライバ更新）*

GV-BCTVx/PCI → 71ページよりご覧ください。

GV-BCTV3/USB → 81ページよりご覧ください。

他社製ビデオキャプチャボード → 88ページよりご覧ください。

・*新たにビデオキャプチャボードをご利用になる場合（新規インストール）*

→ 90ページよりご覧ください。

※すべてのビデオキャプチャ製品が対象です。

Windows 98 SE でのインストール

更新インストール の場合

すでに Windows 98 SE でビデオキャプチャ製品をご使用になっていた場合で本製品をご利用になる場合のインストール方法

ここでは、*すでに Windows 98 SE でビデオキャプチャ製品をお使いの環境で*、本製品をご利用になる場合のインストール手順について説明します。

> *Windows 98 SE パソコンにはじめて弊社製 GV-BCTV4/PCI などのビデオキャプチャ製品を取り付けた場合は、【新規インストールの場合】(90ページ)の手順を参照してください。*

・GV-BCTVx/PCI → 次ページよりご覧ください。
・GV-BCTV3/USB → 81ページよりご覧ください。
・他社製ビデオキャプチャボード → 88ページよりご覧ください。

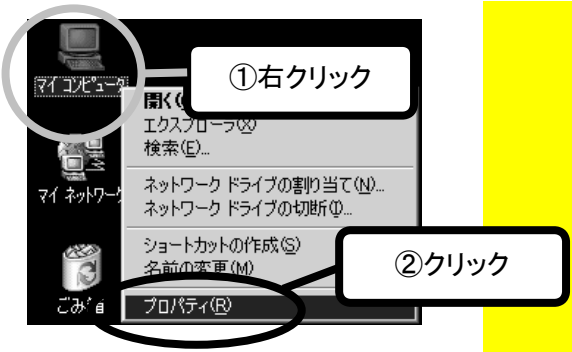
1 弊社製 GV-BCTVx/PCI の場合のインストール

添付の「mAgicTV/RC サポートソフト」のインストールを行います。
インストールは[デバイスマネージャ]画面からドライバの更新で行います。

Windows 98 SE の場合、以下の手順を行う前に、「mAgicTV/RC サポートソフト」内の[Driver]フォルダを Windows 98 SE のデスクトップ上にコピーしてください。
（10 ページ【サポートソフトの準備】をご覧ください。）
※ドライバのインストール後は、コピーした[Driver]フォルダを削除していただくことをお勧めします。

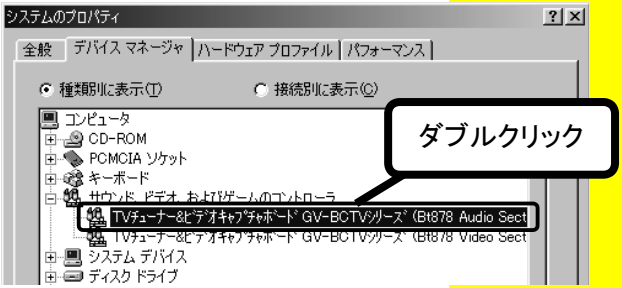


1 [スタート]メニューの[マイコンピュータ]を右クリック後、表示された[プロパティ]をクリックします。



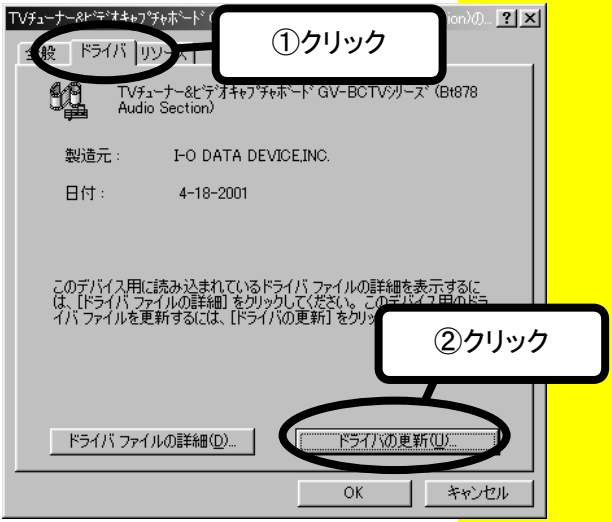
2 [デバイスマネージャ]画面で、添付の「mAgicTV/RC サポートソフト」CD-ROM で必要なドライバソフトを更新します。

[サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]をダブルクリックし、その下に表示されているドライバ2つを順に更新します。

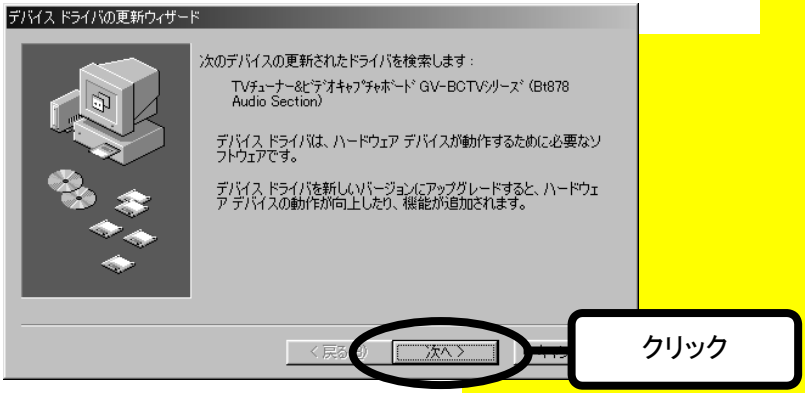


最初に上側の[TV チューナー&ビデオキャプチャボード GV-BCTV シリーズ(Bt878 Audio Section)]をダブルクリックします。

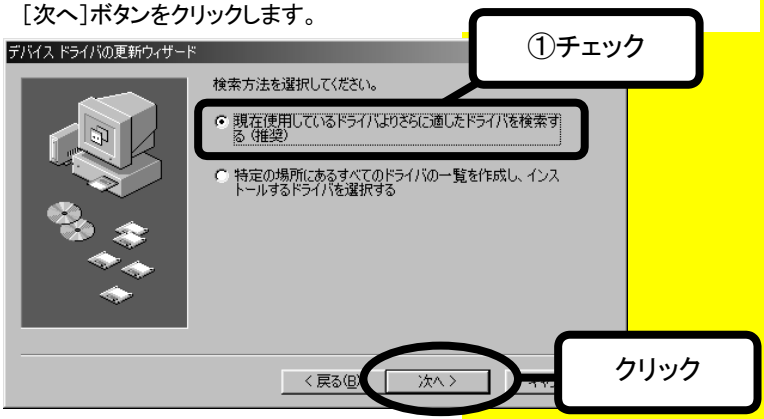
3 [ドライバ]タブをクリック後、[ドライバの更新]をクリックします。



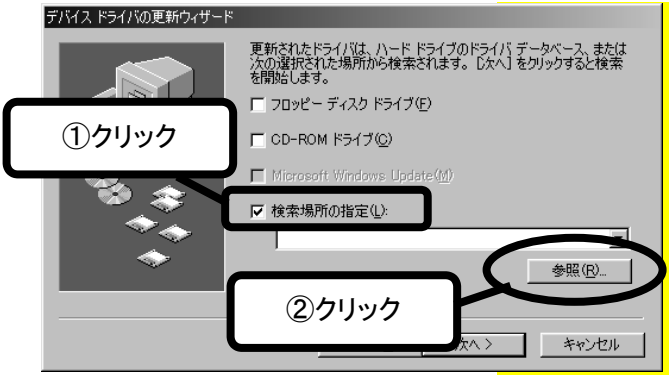
4 [次へ]ボタンをクリックします。



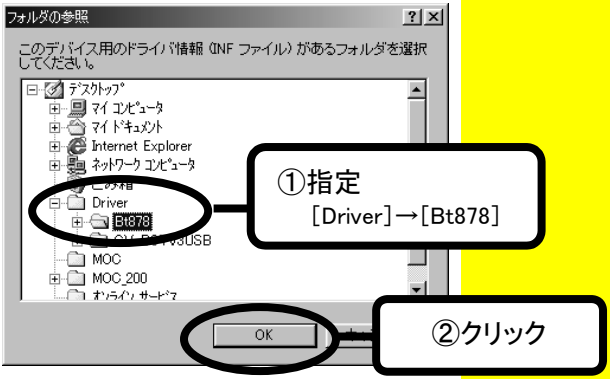
5 [現在使用中のドライバよりさらに…]をチェック後、
[次へ]ボタンをクリックします。



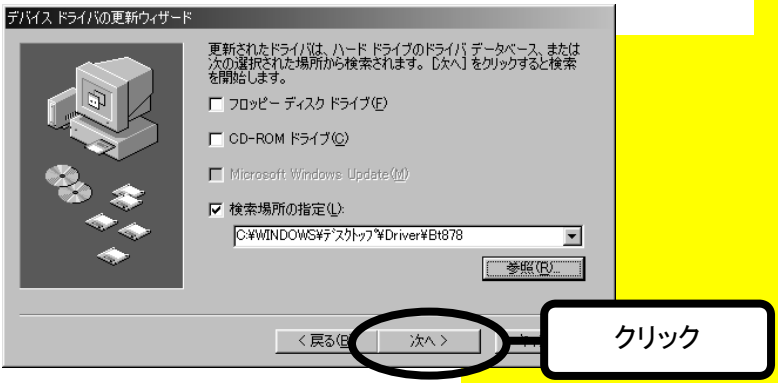
6 [検索場所の指定]のみを選択後、[参照]ボタンをクリックします。
※他のチェックは外してください。



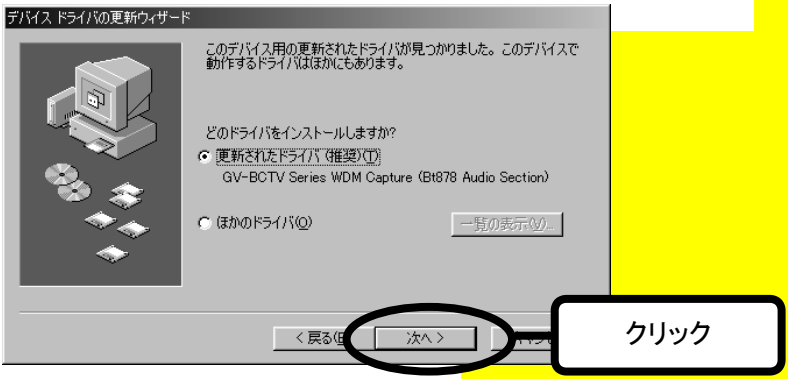
7 Windows 98 SE のデスクトップ上にコピー済みのフォルダを指定します。
[デスクトップ]→[Driver]を順にダブルクリック後、
[Bt878]をクリックし、[OK]ボタンをクリックします。



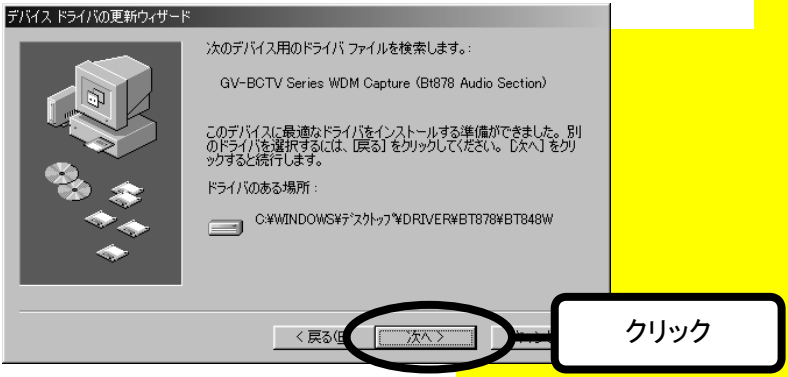
8 [次へ]ボタンをクリックします。



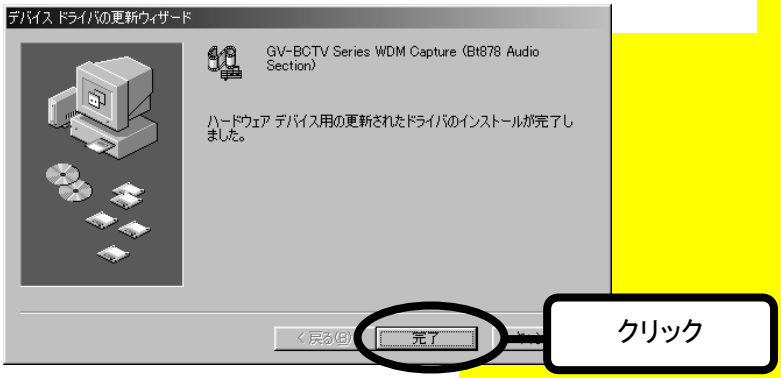
9 [次へ]ボタンをクリックします。



10 [次へ]ボタンをクリックします。



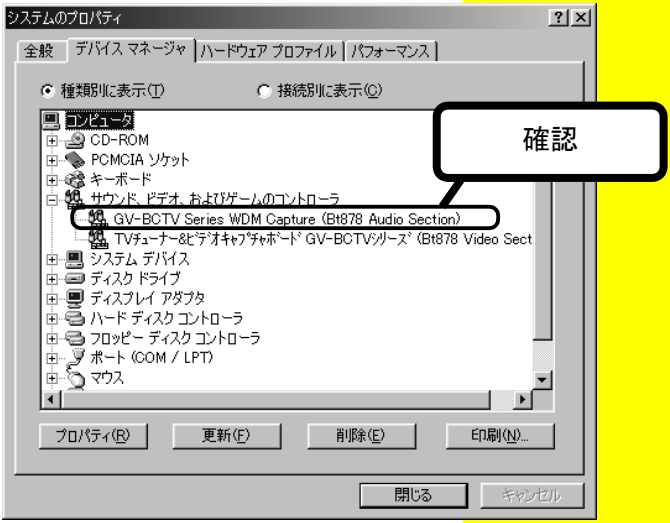
11 [完了]ボタンをクリックします。



12 [閉じる]ボタンをクリックします。



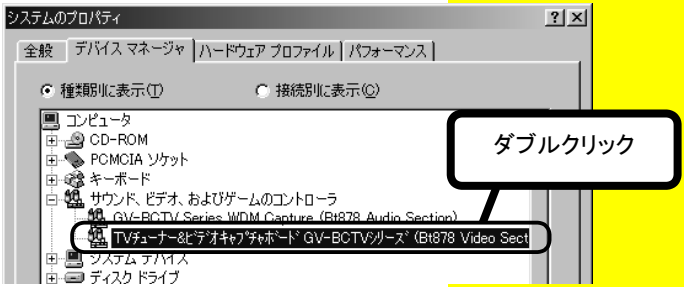
13 [サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]下に[GV-BCTV Series WDM Capture (Bt878 Audio Section)]と表示されていることを確認します。



14 同様にもう一つの[TV チューナー&ビデオキャプチャボード GV-BCTV シリーズ(Bt878 Video Section)]をダブルクリックし、再度*3～12*の手順を行います。

*8～12*の手順の画面では、[GV-BCTV Series WDM Capture (Bt878 Video Section)]と表示されます。

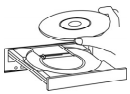
[OK]ボタンをクリックします。



参考

1) 途中で以下の画面が表示される場合があります。

「Windows 98 SE」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットして、[OK]ボタンをクリックします。



「Windows 98 SE」CD-ROM



2) さらに以下の画面が表示される場合があります。

[ファイルのコピー元]欄に「x:¥WIN98」(x は CD-ROM ドライブ名)と入力して、[OK]ボタンをクリックします。

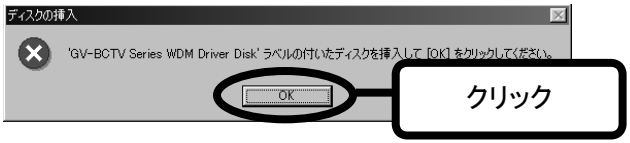


15 再度、*4*～*11*の手順を行います。

*4*の手順の画面では「不明なデバイス」と表示されます。
9～*11*の手順の画面では「GV-BCTV Series WDM TvTuner」、
*10*の手順の画面の[ドライバのある場所]は「C:¥WINDOWS¥ﾃﾞｽｸﾄｯﾌﾟ¥DRIVER¥BT878¥BTTUNE」と表示されます。

参考

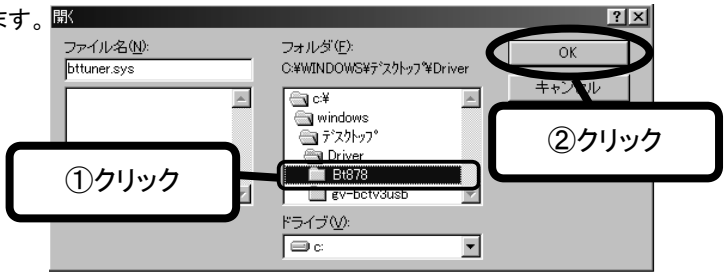
1)途中で以下の画面が表示される場合があります。
[OK]ボタンをクリックします。



2)[参照]ボタンをクリックします。



3)[デスクトップ]→[Driver]下の[Bt878]をクリック後、[OK]ボタンをクリックします。



4)[OK]ボタンをクリックします。



16 再度、**4**～**11**の手順を行います。

4の手順の画面では「不明なデバイス」と表示されます。
9～**11**の手順の画面では「GV-BCTV Series WDM Crossbar」、
10の手順の画面の[ドライバのある場所]は「C:¥WINDOWS¥ﾃﾞｽｸﾄｯﾌﾟ¥DRIVER¥BT878¥BTXBAF」と表示されます。

17 [サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]下に、以下の4つが表示されることを確認します。

[GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Audio Section)]

[GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Video Section)]

[GV-BCTV Series WDM Crossbar]

[GV-BCTV Series WDM Tv Tuner]



18 「Windows 98 SE」CD-ROM を挿入していた場合は、
CD-ROM ドライブから取り出します。

19 コピーした[Driver]フォルダを削除します。
[Driver]フォルダを、デスクトップ上の[ごみ箱]アイコンへドラッグします。

20 Windows を再起動します。

①[スタート]をクリックして、表示された画面右下にある[終了オプション]をクリックします。

②[再起動]をクリックします。

以上で更新作業は終了です。

99 ページ【インストール後の確認】へ進み、インストールが正常に終了したことを確認してください。

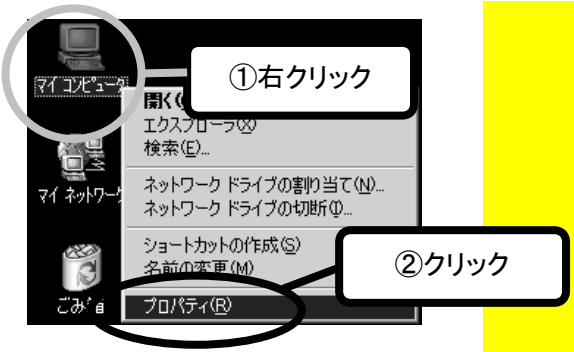
2 弊社製 GV-BCTV3/USB の場合のインストール

添付の「mAgicTV/RC サポートソフト」のインストールを行います。
インストールは[デバイスマネージャ]画面からドライバの更新で行います。

Windows 98 SE の場合、以下の手順を行う前に、「mAgicTV/RC サポートソフト」内の[Driver]フォルダを Windows 98 SE のデスクトップ上にコピーしてください。
（10 ページ【サポートソフトの準備】をご覧ください。）
※ドライバのインストール後は、コピーした[Driver]フォルダを削除していただくことをお勧めします。



1 [スタート]メニューの[マイコンピュータ]を右クリック後、表示された[プロパティ]をクリックします。

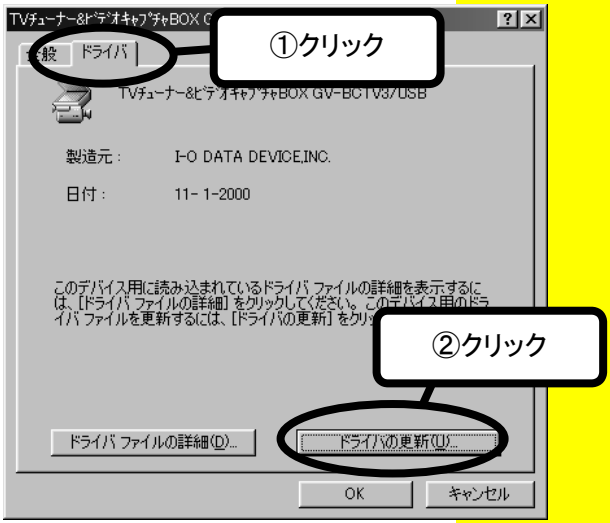


2 [デバイスマネージャ]画面で、添付の「mAgicTV/RC サポートソフト」CD-ROM で必要なドライバソフトを更新します。

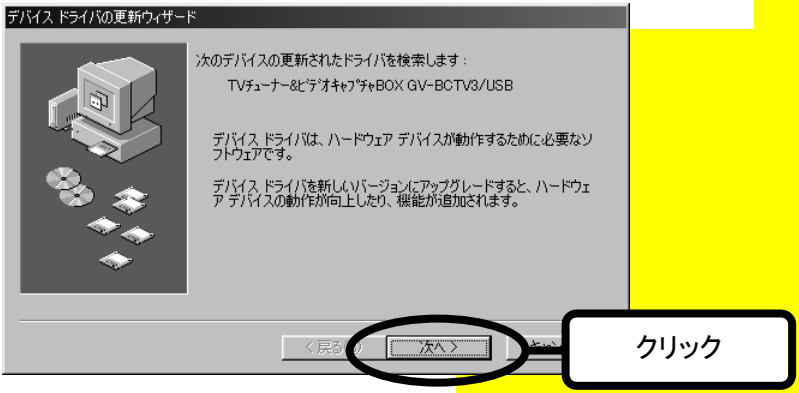
[イメージングデバイス]→[TV チューナー&ビデオキャプチャ BOX GV-BCTV3/USB]を順にダブルクリックします。



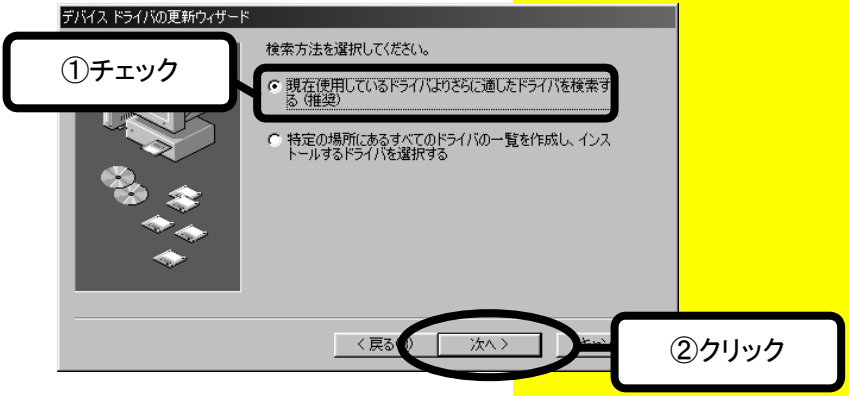
3 [ドライバ]タブをクリック後、[ドライバの更新]をクリックします。



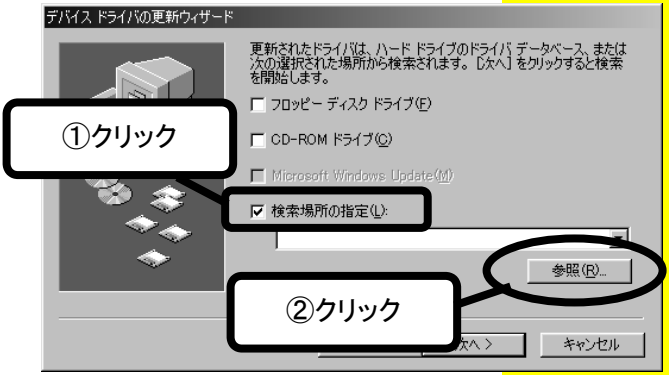
4 [次へ]ボタンをクリックします。



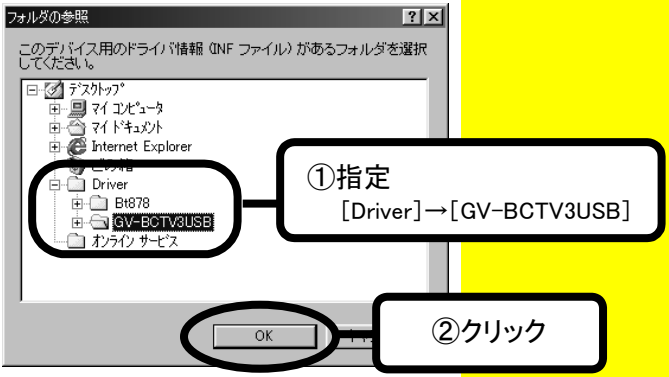
5 [現在使用しているドバイバより……]をチェック後、
[次へ]ボタンをクリックします。



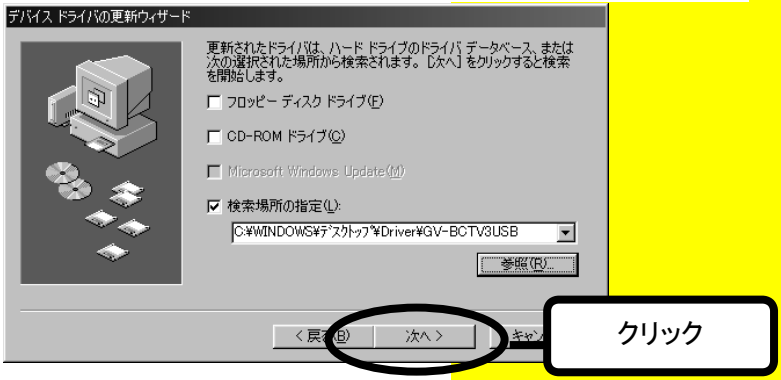
6 [検索場所の指定]のみを選択後、[参照]ボタンをクリックします。
※他のチェックは外してください。



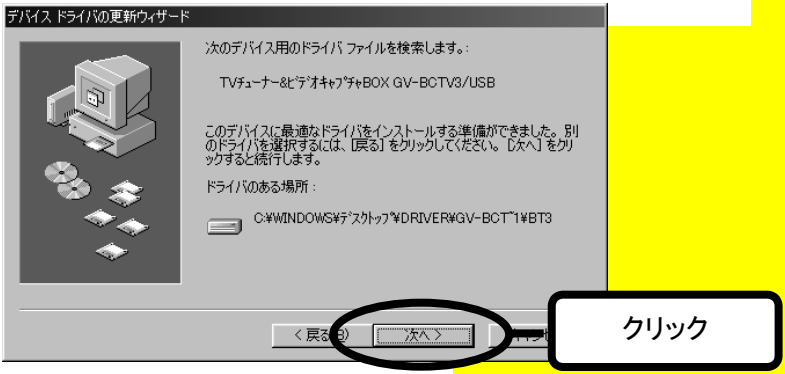
7 Windows 98 SE のデスクトップ上にコピー済みのフォルダを指定します。
[デスクトップ]→[Driver]を順にダブルクリック後、
[GV-BCTV3USB]をクリックし、[OK]ボタンをクリックします。



8 [次へ]ボタンをクリックします。

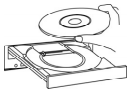


9 [次へ]ボタンをクリックします。



参考

1)途中で以下の画面が表示される場合があります。
「Windows 98 SE」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットして、[OK]ボタンをクリックします。



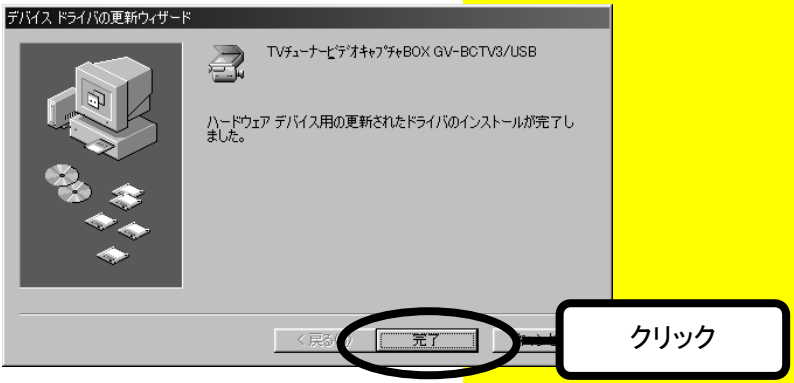
「Windows 98 SE」CD-ROM



2)以下の画面が表示される場合があります。
[ファイルのコピー元]欄に「x:¥WIN98」(x は CD-ROM ドライブ名)と入力して、[OK]ボタンをクリックします。



10 [完了]ボタンをクリックします。
しばらく自動的に組み込みの動作が続きます。
その表示が消えるまでしばらくお待ちください。



11 「Windows 98 SE」CD-ROM を挿入していた場合は、
CD-ROM ドライブから取り出します。

12 コピーした[Driver]フォルダを削除します。
[Driver]フォルダを、デスクトップ上の[ごみ箱]アイコンへドラッグします。

13 Windows を再起動します。
①[スタート]をクリックして、表示された画面右下にある[終了オプション]をクリックします。
②[再起動]をクリックします。

以上で更新作業は終了です。
99 ページ【インストール後の確認】へ進み、インストールが正常に終了したことを確認してください。

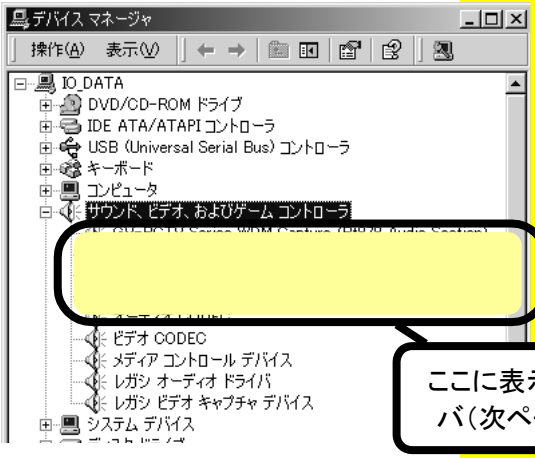
3 他社製ビデオキャプチャ製品でのインストール

すでに Windows 98 で他社製ビデオキャプチャ製品をお使いになっている場合でも本製品添付のサポートソフトでドライバソフトを更新しないと mAgicTV は使用できません。
必ず以下の手順でドライバソフトを更新してください。

1 デバイスマネージャ画面を開きます。

［デバイスマネージャ］画面の開き方については、99 ページの **1**、**2** の手順を参照してください。

2 ［サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ］下のお使いのビデオキャプチャ製品のドライバソフトを更新します。
※次ページのドライバの①から順にダブルクリックし、［ドライバ］タブの［ドライバ更新］から本製品添付の「mAgicTV/RC サポートソフト」でドライバソフトを更新してください。



更新後、99 ページ【インストール後の確認】へ進み、インストールが正常に終了したことを確認してください。

他社製ドライバー覧

以下は他社製ドライバの一覧です。
必ず①から順にドライバの更新を行ってください。

・NEC SmartVision Pro 2 PK-UG-X034の場合のドライバー覧

①NEC SmartVision Pro2/ Bt878 WDM Audio Capture
②NEC SmartVision Pro2/ Bt878 WDM Video Capture
③NEC SmartVision Pro2/ Bt878 WDM Tv Tuner
④NEC SmartVision Pro2/ Bt878 WDM Crossbar

・VA1000の場合のドライバー覧

①VA1000 WDM Audio Capture
②VA1000 WDM Video Capture
③VA1000 Philips WDM TvTuner
④VA1000 WDM Crossbar

・WINDVR-PCI、WINDVR-PCI(NE)の場合のドライバー覧

①WinDVR PCI Audio Capture
②WinDVR PCI Video Capture
③WinDVR PCI TvTuner
④WinDVR PCI Crossbar

・FUJITSUの場合のドライバー覧

①GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Audio Section)
②GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Video Section)
③GV-BCTV Series WDM TvTuner
④GV-BCTV Series WDM Crossbar

Windows 98 SE でのインストール

新規インストール の場合

Windows 98 SE パソコンにビデオキャプチャ製品をはじめて取り付けた場合のインストール方法

ここでは、Windows 98 SE パソコンにはじめて弊社製 GV-BCTV4/PCI などのビデオキャプチャ製品を取り付けた場合のインストール手順について説明します。

※GV-BCTV シリーズお買い上げ時に製品に添付されていたサポートソフトをご利用いただく必要はありません。
本製品「mAgicTV/RC サポートソフト」をご利用ください。

Windows 98 SE の場合、以下の手順を行う前に、「mAgicTV/RC サポートソフト」内の[Driver]フォルダを Windows 98 SE のデスクトップ上にコピーしてください。
（10 ページ【サポートソフトの準備】をご覧ください。）
※ドライバのインストール後は、コピーした[Driver]フォルダを削除していただくことをお勧めします。



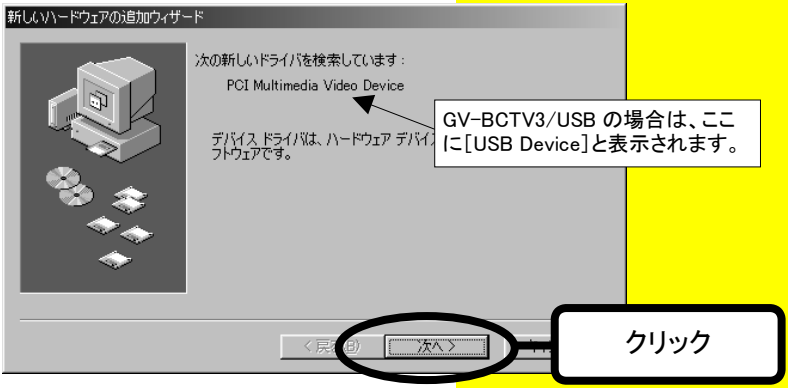
1 Windows 98 パソコンにお持ちのビデオキャプチャ製品を取り付けます。

2 パソコンの電源を入れ、Windows 98 を起動します。

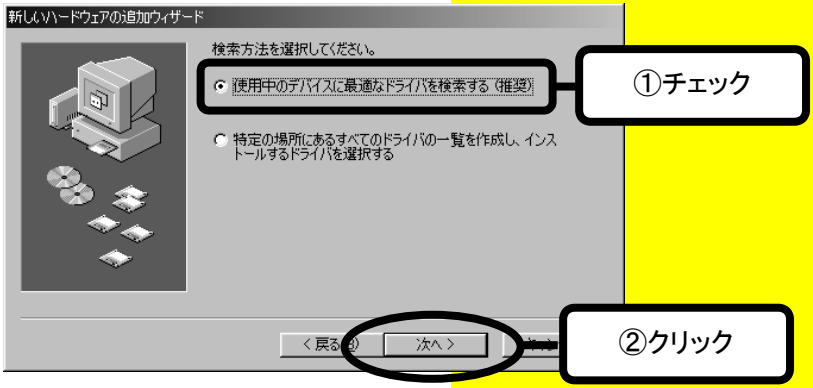
★チェック！

ビデオキャプチャ製品の取り付け方法については、ビデオキャプチャ製品の取扱説明書を参照してください。

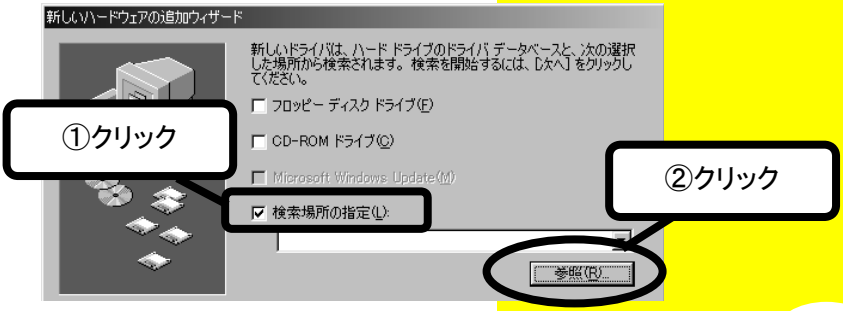
3 以下の画面が表示されますので、
[次へ]ボタンをクリックします。



4 [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]をチェック後、
[次へ]ボタンをクリックします。



5 [検索場所の指定]のみを選択後、[参照]ボタンをクリックします。
※他のチェックは外してください。

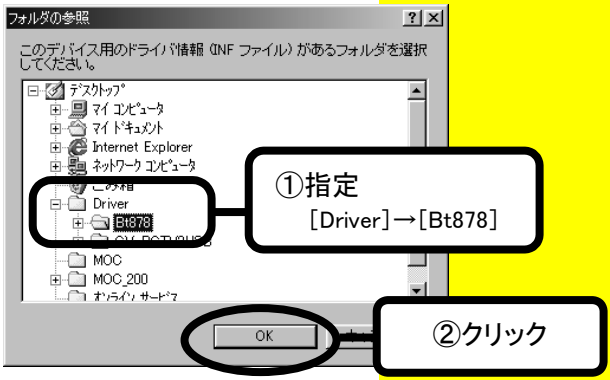


6 Windows 98 SE のデスクトップ上にコピー済みのフォルダを指定します。

・GV-BCTVx/PCI および他社製ボードの場合

[デスクトップ]→[Driver]を順にダブルクリックします。

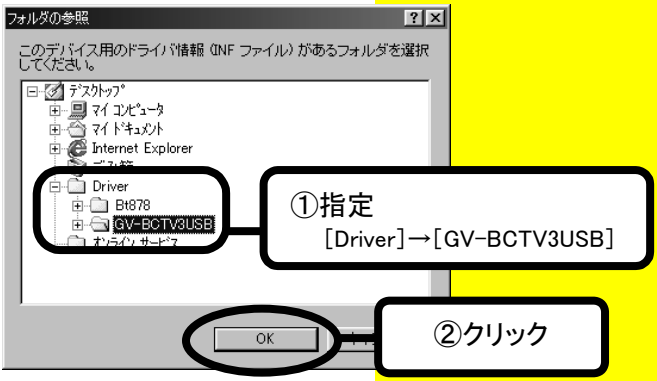
[Bt878]をクリックし、[OK]ボタンをクリックします。



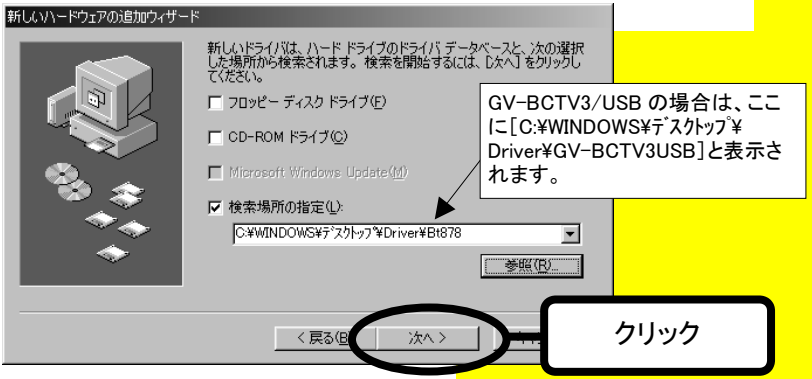
・GV-BCTV3/USB の場合

[デスクトップ]→[Driver]を順にダブルクリックします。

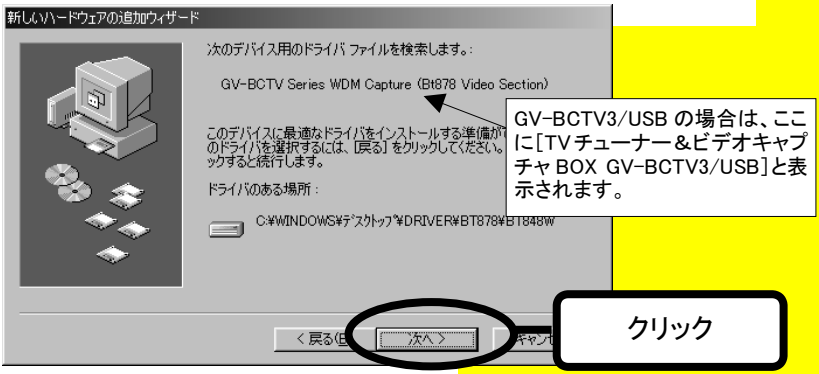
[GV-BCTV3USB]をクリックし、[OK]ボタンをクリックします。



7 [次へ]ボタンをクリックします。

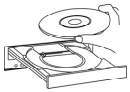


8 [次へ]ボタンをクリックします。



参考

1)途中で以下の画面が表示される場合があります。
「Windows 98 SE」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットして、[OK]ボタンをクリックします。



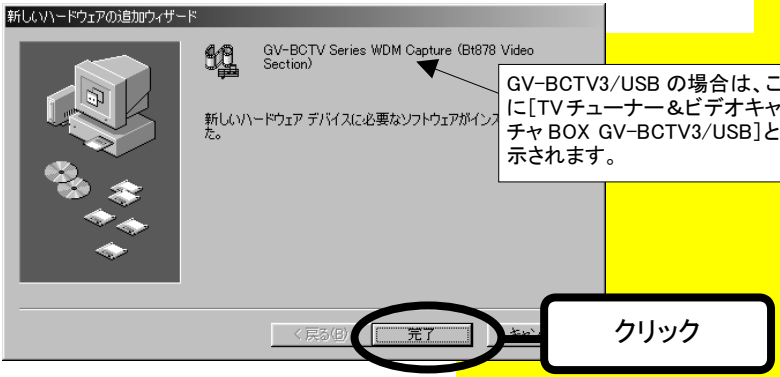
「Windows 98 SE」CD-ROM



2)さらに以下の画面が表示される場合があります。
[ファイルのコピー元]欄に「x:¥WIN98」(x は CD-ROM ドライブ名)と入力して、[OK]ボタンをクリックします。



9 [完了]ボタンをクリックします。



・*弊社製 GV-BCTV3/USB の場合*

以上でインストールは終了です。

【インストール後の確認】(99 ページ)へおすすみください。

・*弊社製 GV-BCTVx/PCI および他社製ボードの場合*

次ページの ***10*** の手順へおすすみください。

10 再度、**3**～**9**をの手順を行います。

3の手順の画面では「不明なデバイス」と表示されます。
8～**9**の手順の画面では「GV-BCTV Series WDM TvTuner」、
8の手順の画面の[ドライバのある場所]は「C:¥WINDOWS¥ﾃﾞｽｸﾄｯﾌﾟ¥DRIVER¥BT878¥BTTUNE」と表示されます。

参考

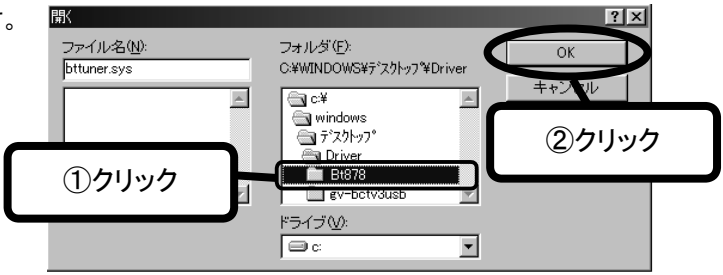
1)途中で以下の画面が表示される場合があります。
[OK]ボタンをクリックします。



2)[参照]ボタンをクリックします。



3)[デスクトップ]→[Driver]→[Bt878]をクリック後、[OK]ボタンをクリックします。



4)[OK]ボタンをクリックします。



11 再度、**3**～**9**の手順を行います。

3の手順の画面では「不明なデバイス」と表示されます。
8～**9**の手順の画面では「GV-BCTV Series WDM Crossbar」、
8の手順の画面の[ドライバのある場所]は「C:¥WINDOWS¥ﾃﾞｽｸﾄｯﾌﾟ¥DRIVER¥BT878¥BTXBAF」と表示されます。

12 [サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]下に、以下の4つが表示されることを確認します。

[GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Audio Section)]

[GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Video Section)]

[GV-BCTV Series WDM Crossbar]

[GV-BCTV Series WDM Tv Tuner]



13 「Windows 98 SE」CD-ROM を
CD-ROM ドライブから取り出します。

14 コピーした[Driver]フォルダを削除します。
[Driver]フォルダを、デスクトップ上の[ごみ箱]アイコンへドラッグします。

15 Windows を再起動します。

①[スタート]をクリックして、表示された画面右下にある[終了オプション]をクリックします。

②[再起動]をクリックします。

以上で更新作業は終了です。

99 ページ【インストール後の確認】へ進み、インストールが正常に終了したことを確認してください。

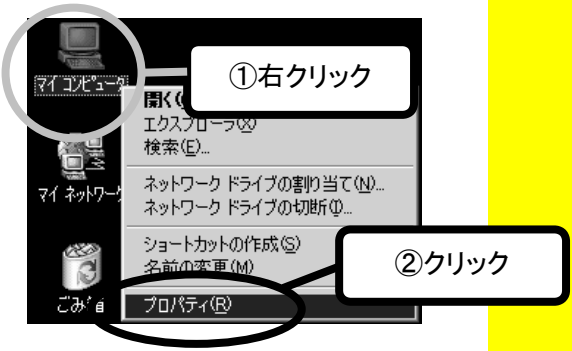
Windows 98 SE でのインストール

インストール後の確認

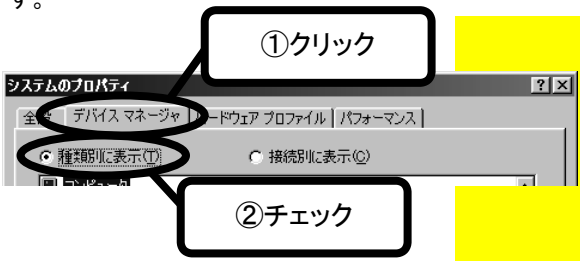
新規インストールおよび更新でのインストールが正常かの確認方法

ここでは、添付のサポートソフトが正常にインストールできたかの確認方法について説明します。

1 [スタート]メニューの[マイコンピュータ]を右クリック後、表示された[プロパティ]をクリックします。



2 [デバイスマネージャ]タブをクリックして、[種類別に表示]をチェックします。

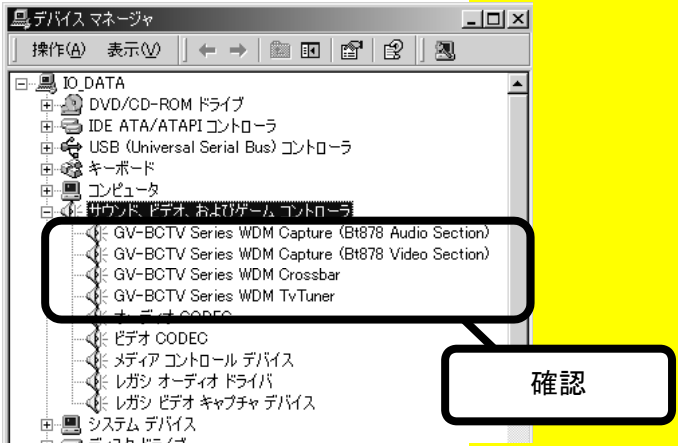


3 インストールしたドライバソフトを確認します。

・GV-BCTVx/PCI および他社製ボードの場合

GV-BCTVx/PCI および他社製ボードの場合は、[サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]の下に以下の4つのドライバが表示されます。

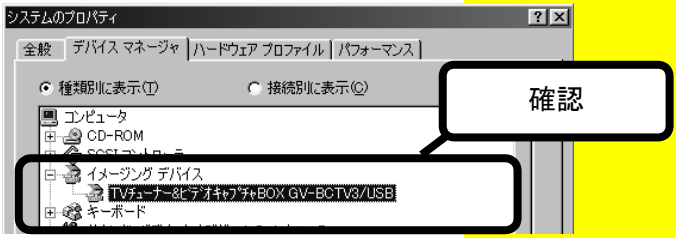
[GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Audio Section)]
[GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Video Section)]
[GV-BCTV Series WDM Crossbar]
[GV-BCTV Series WDM Tv Tuner]



・GV-BCTV3/USB の場合

GV-BCTV3/USB の場合、[イメージングデバイス]の下に以下のドライバが表示されます。

[TV チューナー&ビデオキャプチャ BOX　GV-BCTV3/USB]



以上でドライバソフトのインストール作業は終了です。
この後、103 ページ【アプリケーションを使う前の準備】へ進み、
「mAgicTV/RC サポートソフト」CD-ROM 内にあるアプリケーションをインストールしてください。

MEMO

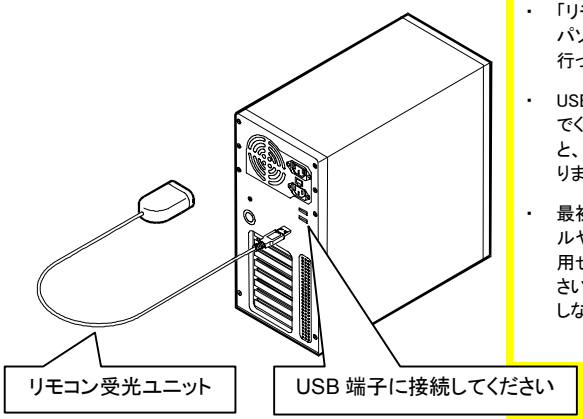
第7章

アプリケーションを使う前の準備

リモコン受光部の取付

本製品（リモコン受光ユニット）をパソコンに取り付けます。
受光ユニットは USB でパソコン本体に接続されます。
基本的な取付方法は Windows XP/2000/Me/98 SE いずれも同じです。

1 受光ユニットの接続



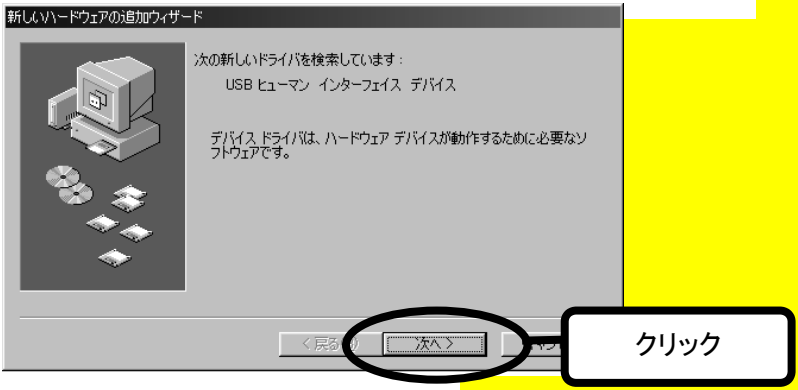
- 「リモコン受光ユニット」との接続は、パソコン本体の電源を切った状態で行ってください。
- USB のコネクタは、奥まで差し込んでください。奥まで差し込んでいないと、ショート等のトラブルの原因になります。
- 最初に取付するときは、延長ケーブルや他の USB 機器からの分岐を使用せずパソコン本体に接続してください。パソコンによっては正しく認識しない場合があります。

接続後、リモコン受光ユニットが認識され、自動的にドライバソフトがインストールされます。
ただし、Windows 98 SE の場合、リモコン受光ユニット接続後、一度次ページの手順でリモコン受光ユニットのドライバソフトをインストールする必要があります。

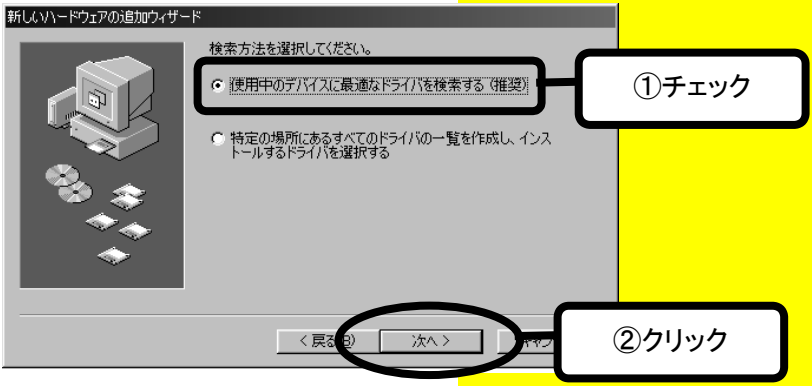
Windows 98 SE の場合のインストール

Windows 98 SE の場合、リモコン受光ユニット接続後、一度以下の手順でリモコン受光ユニットのドライバソフトをインストールする必要があります。

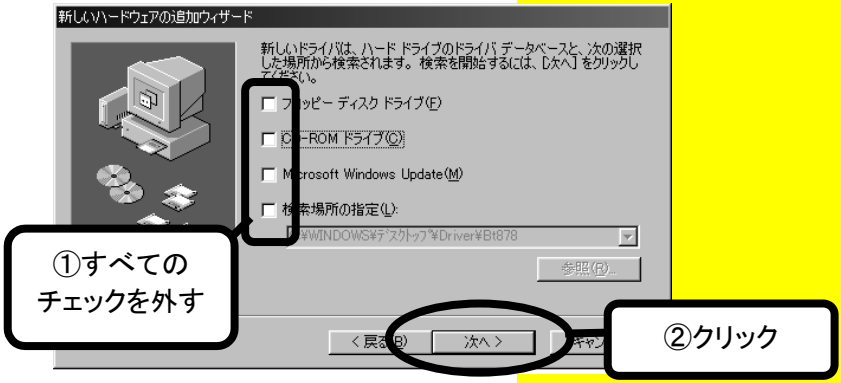
1 [次へ]ボタンをクリックします。



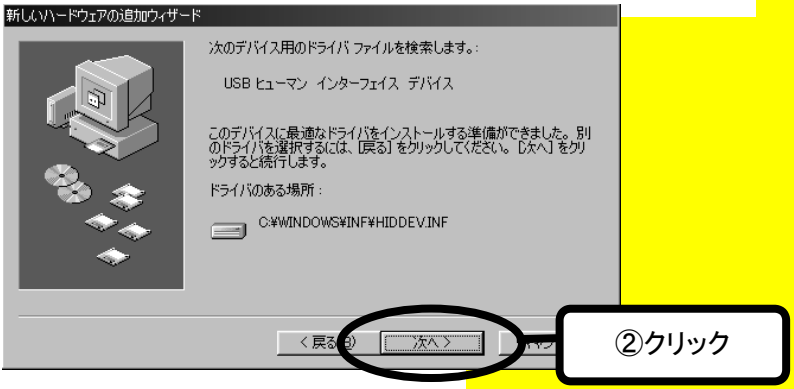
2 [使用中のデバイスに最適な‥‥]をチェック後、
[次へ]ボタンをクリックします。



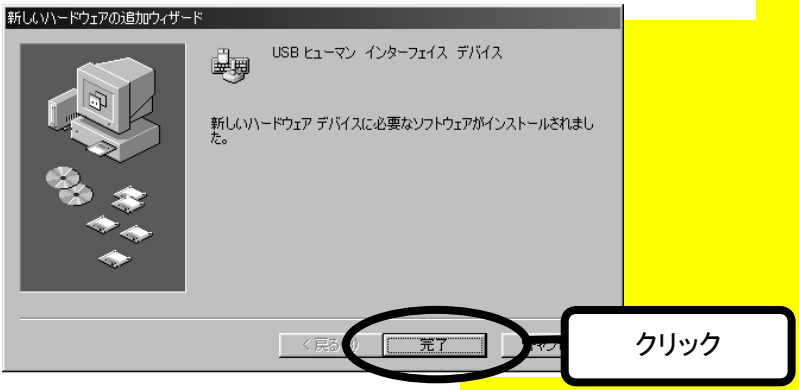
3 すべてのチェックを外して
[次へ]ボタンをクリックします。



4 [次へ]ボタンをクリックします。



5 ［完了］ボタンをクリックします。



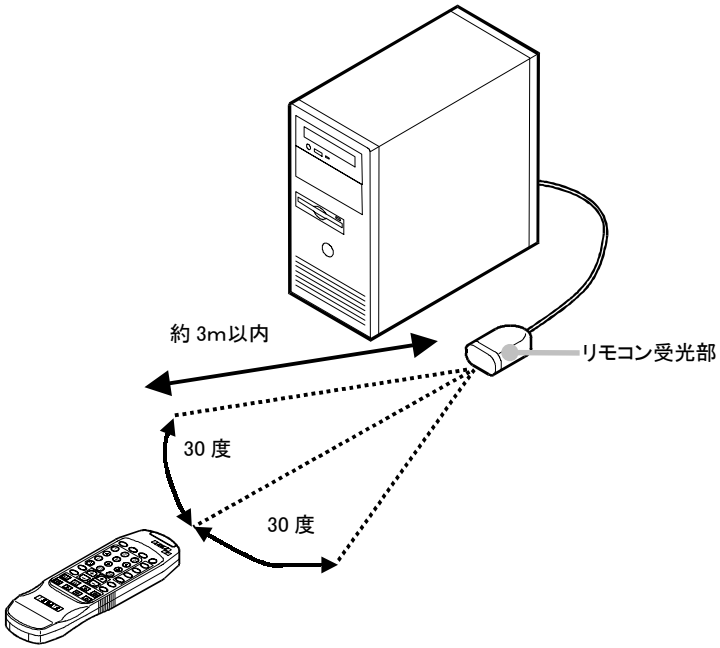
以上で Windows 98 SE でのリモコン受光ユニットのインストールは終了です。

2 リモコンの操作範囲について

リモコンの操作範囲について

リモコンで操作できる範囲は、図の通りです。

- リモコン受光部から約 3 メートル
- リモコン受光部を中心に左右約 30 度



注意

・赤外線リモコンで操作できる範囲が極端に狭くなってきたら、乾電池を2個とも新しいものに交換してください。

・直射日光や蛍光灯の強い光が直接「リモコン受光ユニット」に当たると、リモコンが操作できない場合があります。その際は、「リモコン受光ユニット」の位置を変えるか、蛍光灯を離してください。

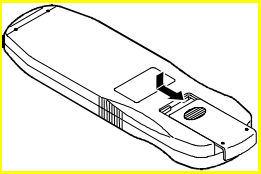
・リモコンを使用するには、mAgic マネージャが常駐している必要があります。

3 電池を入れる

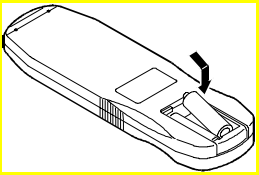
注意

同梱の単 4 形乾電池は赤外線リモコンの動作確認用です。できるだけ早く新しい乾電池とお取り替えください。

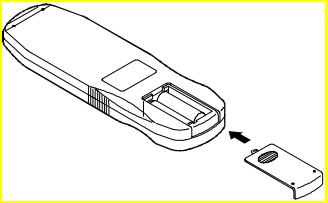
1 リモコン裏面の電池カバーに親指を添えて引き下げ、カバーを外します。



2 同梱の単4形乾電池2本を、「＋」「－」を間違えないように入れます。



3 乾電池を入れたら、電池カバーを元に戻します。



参考

赤外線リモコンの操作方法は、活用編の【リモコンの操作方法】、または同梱のシート【リモコンでかんたん操作！】をご覧ください。

アプリケーションのインストール

1 アプリケーションについて

添付の「mAgicTV／RC サポートソフト」CD-ROM よりアプリケーションをインストールします。

アプリケーションは、以下の点が従来の製品と異なっています。

	旧製品(GV-BCTVx/PCI,USB) ⇨	新製品(mAgicTV/RC)
対応機種	PC98-NX シリーズ DOS/V マシン PC-9821 シリーズ	PC98-NX シリーズ DOS/V マシン
サポート OS	Windows95（GV-BCTVx/PCI のみ） Windows98,98SE Windows Me	Windows98SE Windows2000 WindowsMe WindowsXP
添付アプリケーション	TV ステーション※1 文字ステーション※1 ADAMS ステーション※1 bitcast browser Ver.2.1※1 Ulead VideoStudio※2 その他 Ulead 製品※2	mAgicTV mAgic マネージャ mAgic ガイド テレビ番組表(iEPG) mAgicTV 環境設定 ADAMS ステーション(ADAMS-P) DVDit! LE reserMail bitcast browser Ver.3.0

※1 本製品ではご利用になれません。
※2 Windows XP/2000 環境ではご使用できません。

・新アプリケーションの説明

mAgicTV	テレビや接続した映像機器の映像を見たり、録画（動画キャプチャ）したりするアプリケーション
mAgic マネージャ	予約録画の管理、ADAMS-EPG※1、ADAMS-EPG+(Plus) ※2、ADAMS-P※3 の受信を行なうための常駐型アプリケーション
mAgic ガイド	mAgic マネージャにより受信された ADAMS-EPG※1、ADAMS-EPG＋（PLUS）※2 データの閲覧等を行なうアプリケーション
テレビ番組表（iEPG）	iEPG※4 に対応した ON TV JAPAN のホームページを起動します。
ADAMS ステーション	ADAMS データの受信、表示などを行うアプリケーション
mAgicTV 環境設定	プリセットチャンネルの登録、録画の画質、音声接続の設定、タイムシフトバッファ容量の設定などを行います
DVDit!LE	撮影した動画や画像を編集して、DVD を作成可能※5 なアプリケーション
reserMail	iモードや自宅以外のパソコンのインターネットから予約録画※6 が可能なアプリケーション※7
bitcast browser	地上波の電波のすきまに付加された文字情報を閲覧可能なアプリケーション※7

DVDit！LE、reserMail、bitcast browser はサービス品につき弊社ではサポートいたしかねます。

※1 ADAMS-EPG とは、全国のテレビ朝日系列放送局の地上波テレビ放送電波の VBI（垂直帰線消去期間 Vertical Blanking Interval）を使用して、EPG（電子番組表 Electronic Program Guide）で使用する番組表データを伝送するサービスの名称です。

※2 ADAMS が現在地上データ放送で配信している ADAMS-EPG の番組データを、インターネットからダウンロードできるサービスの名称です。

※3 ADAMS-P とは、全国のテレビ朝日系列放送局の地上波テレビ放送電波の VBI（垂直帰線消去期間 Vertical Blanking Interval）を使用して、HTML などのデータを伝送するサービスの名称です。

※4 iEPG はインターネットでのテレビ番組録画予約方式の名称です。ご利用にはインターネットへの接続環境が必要です。

※5 DVD を作成するためには DVD を書き込み可能なデバイス（DVD-R ドライブなど）が必要です。
また、GV-BCTV3/USB でキャプチャ（録画）したファイルは使用できません。作成したファイルは、ビデオ編集ソフトなどで DVD 対応フォーマットに変換してからご利用ください。

※6 パソコンが起動していてインターネットに接続していなければなりません。

※7 reserMail、bitcast browser を使用する場合は、「mAgicTV/RC サポートソフト」CD-ROM 内の取扱説明書（PDF ファイル）を参照してください。

ADAMS サービスは以下の放送局で行われています。

テレビ朝日(ANB)、北海道テレビ放送(HTB)、青森朝日放送(ABA)、岩手朝日テレビ(IAT)、東日本放送(KHB)、秋田朝日放送(AAB)、山形テレビ(YTS)、福島放送(KFB)、新潟テレビ 21(NT21)、長野朝日放送(ABN)、静岡朝日テレビ(SATV)、北陸朝日放送(HAB)、名古屋テレビ放送(NBN)、朝日放送(ABC)、広島ホームテレビ(HOME)、山口朝日放送(YAB)、瀬戸内海放送(KSB)、愛媛朝日テレビ(EAT)、九州朝日放送(KBC)、長崎文化放送(NCC)、熊本朝日放送(KAB)、大分朝日放送(OAB)、鹿児島放送(KKB)、琉球朝日放送(QAB)

（2002 年 2 月現在）

2 インストール前の確認

アプリケーションをインストールする前に以下を確認してください。

- 前章までの作業を行い、ドライバのインストールは正しく行われていますか？
- WindowsXP をお使いの方は、コンピュータ管理者権限でログインしていますか？
- Windows2000 をお使いの方は、Administrator 権限でログインしていますか？

※コンピュータ管理者権限
自由に機器の取付・設定ができます。

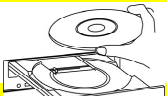
※Administrator 権限
自由に機器の取付・設定ができます。

権限が不明な方は、会社内のシステム管理担当者か、購入した店に確認ください。ネットワークコンピュータとしてお使いの場合、権限が制限されている場合があり、正常にインストールできない場合があります。

それではパソコンにインストールしてみましょう。

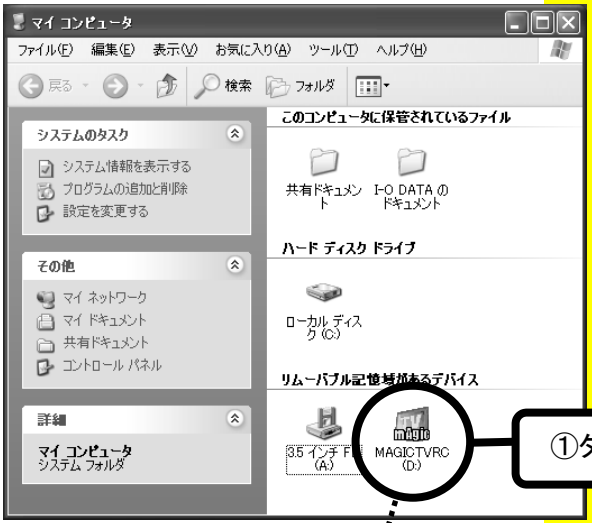
3 インストールしよう

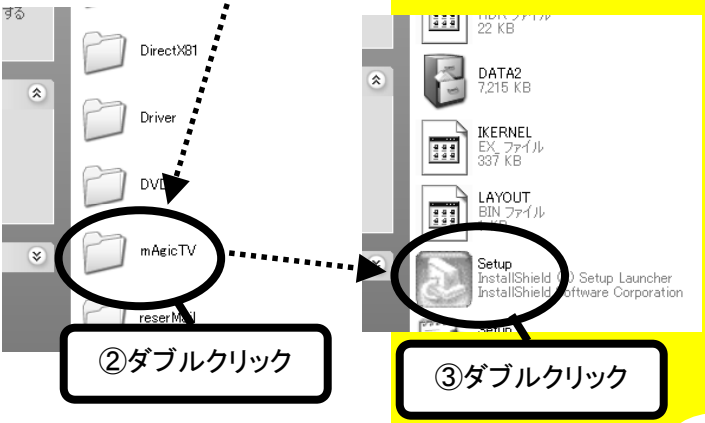
1 CD-ROMドライブに添付の「mAgicTV/RCサポートソフト」CD-ROMを挿入します。



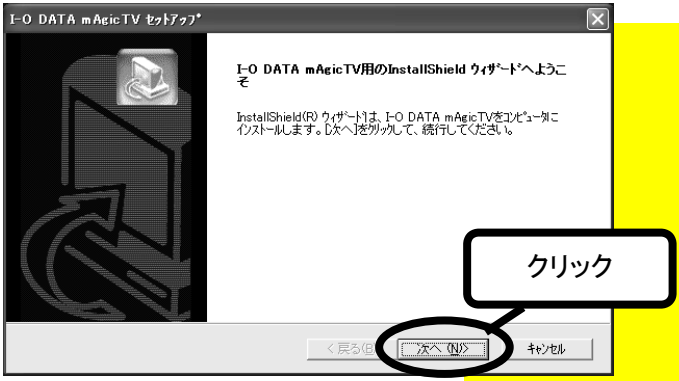
「サポートソフト」CD-ROM

2 [マイコンピュータ]→[CD-ROMドライブ](mAgicTV)アイコン→[mAgicTV]→[Setup.exe]を順にダブルクリックします。
※画面はWindows XPでの例です。





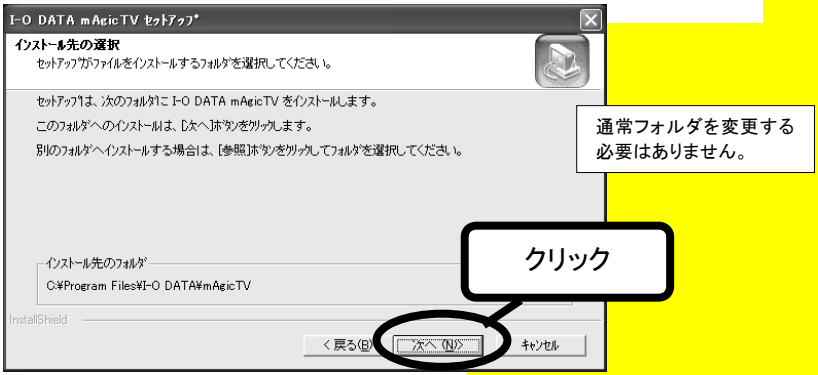
3 [次へ]ボタンをクリックします。



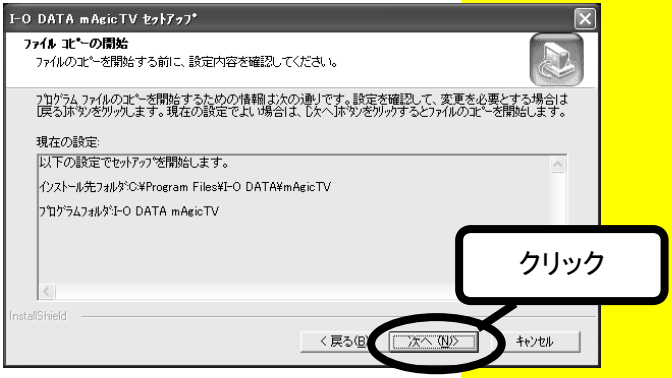
4 お使いのキャプチャー製品を選択して、[次へ]ボタンをクリックします。



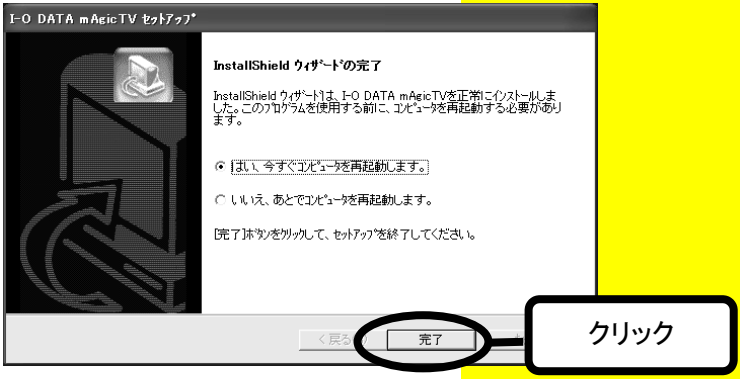
5 [次へ]ボタンをクリックします。



6 [次へ]ボタンをクリックします。
ファイルのコピーを開始します。しばらくお待ちください。



7 以上でインストールは終了です。
[完了]ボタンをクリックして、パソコンを一度再起動してください。



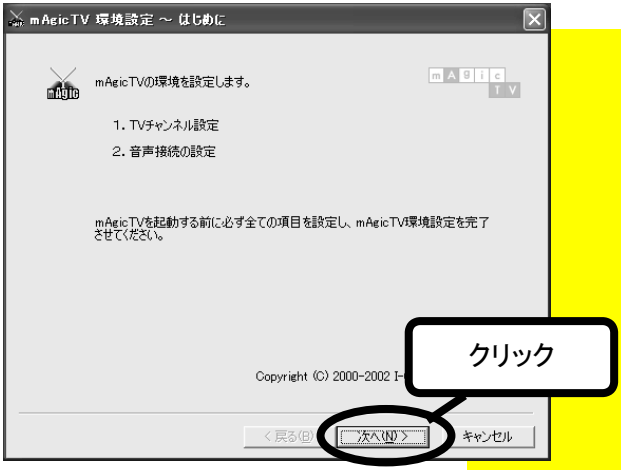
8 「mAgicTV/RC サポートソフト」CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します

再起動後に TV 設定などの設定画面が自動的に起動します。
テレビアンテナが接続されていることを確認ください。
次ページへお進みください。

再起動後の設定

パソコンを再起動すると、自動的に以下の設定画面が表示されます。
ここでは最低限必要な設定を行います。
※後からさらに詳細な設定もできます。

1 [次へ]ボタンをクリックします。

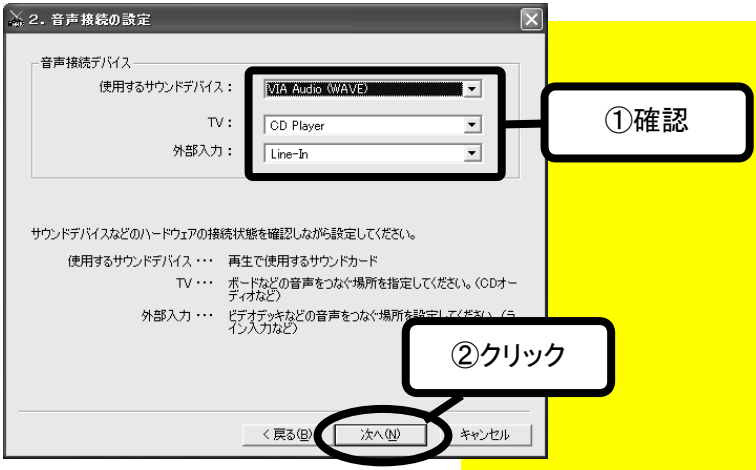


2 お住まいの地域を選択すると[チャンネル設定]欄にお住まいの地域の情報が自動で表示されます
設定を確認したら[次へ]ボタンをクリックします。



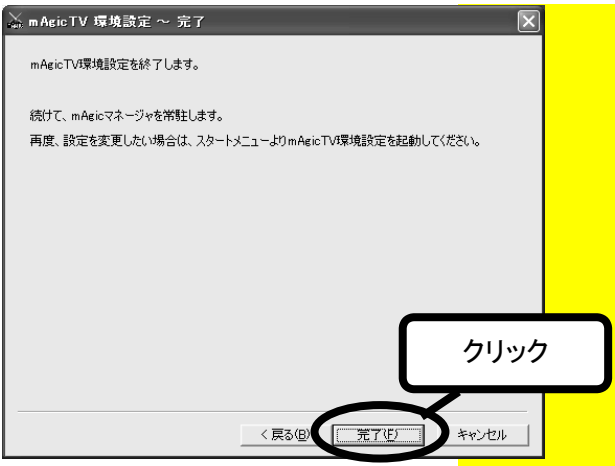
※[チャンネル設定]欄に何も表示されない、チャンネルが合わない場合
→別冊【活用編】の【困ったときには】を参照してください。

3 以下の設定を確認後、[次へ]ボタンをクリックします。



使用するサウンドデバイス	ご使用のサウンドカードを指定します。
TV	サウンドカードと接続された端子を選択します。 *※GV-BCTV3/USB では選択できません。*
外部入力	映像機器(ビデオデッキなど)の音声を接続した端子を選択します。 *※GV-BCTV3/USB では選択できません。*

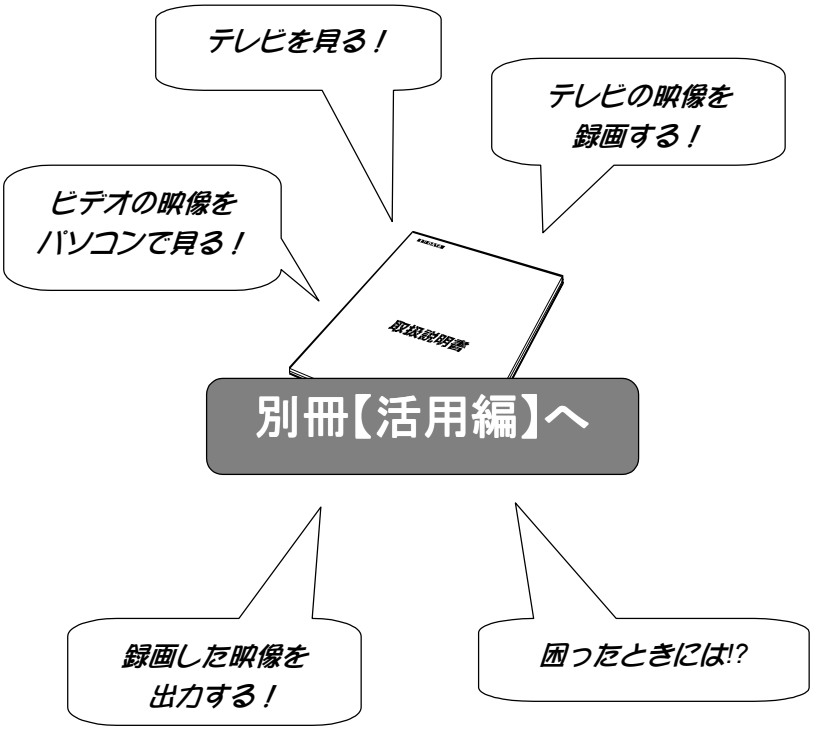
4 [完了]ボタンをクリックします。



これで、設定は終了です。
以後、mAgic マネージャが見えない所で動作（常駐）し、各アプリケーションと連携しながら動作します。

では実際に TV を見たり、使ってみましょう。

この後は....別冊【活用編】をご覧ください。



MEMO

付録

困ったときには

本製品のドライバソフトをインストールできない（[新しいハードウェアの検出（追加）ウィザード]が表示されない）

原因1	ビデオキャプチャ製品が正しく取り付けられていない
対処	Windows を終了してパソコンの電源を切ります。 ビデオキャプチャ製品がパソコンに確実に装着されていること、接続ケーブルがビデオキャプチャ製品の端子に正しく接続されていることを確認してください。 ※詳しくはご利用のビデオキャプチャ製品の取扱説明書を参照してください。

原因2	ビデオキャプチャ製品が誤認識されているか、既に何らかのキャプチャデバイスが登録されている
対処	Windows XP/2000 の場合は[システムのプロパティ]画面、Windows Me/98 の場合は[デバイスマネージャ]画面を開きます。 [その他のデバイス]（または[サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ]）をダブルクリックし、[PCI Multimedia Video Device]が登録されていないかご確認ください。 登録されているようであれば、[PCI Multimedia Video Device]をクリックし、[削除]ボタンで削除後（Windows XP/2000 の場合は、右クリックして表示された[削除]をクリック）、Windows を再起動してください。



以上の対処を行っても改善されない場合は、ご利用のビデオキャプチャ製品メーカーへお問い合せください。

ドライバソフトのインストール終了後の確認（[デバイスマネージャ]での確認）で、[I-O DATA GV-BCTV Series …]もしくは[GV-BCTV3/USB]の頭に！マークが表示されている

原因	割り込み(IRQ)が競合もしくは共有している
対処	ビデオキャプチャ製品の取扱説明書をご覧いただくか、メーカーにお問い合わせください。

アプリケーションの削除

アプリケーションの削除について説明します。

参考

このようなときに削除してください。
- 本製品のアプリケーションやドライバをバージョンアップするとき
- アプリケーションを使わなくなったとき

削除手順はOSによって異なります。
お使いのOSに対応した手順をご覧ください。

・*Windows XP/2000 の場合* → 本ページ
・*Windows Me/98 SE の場合* → 125 ページ

Windows XP/2000 での削除方法

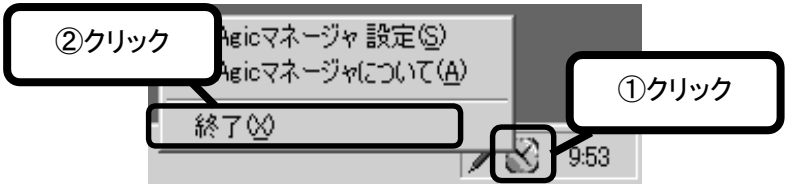
参考

本書の画面例は Windows 2000 ですが、注意書きのない限り、Windows XP も操作は同じです。

注意

Windows XP の場合はコンピュータの管理者グループ、Windows 2000 の場合は Administrator グループに属するユーザーでログオンしてください。

1 本製品に関連するすべてのアプリケーションを終了します。
タスクトレイ内に常駐している mAgic マネージャも終了します。

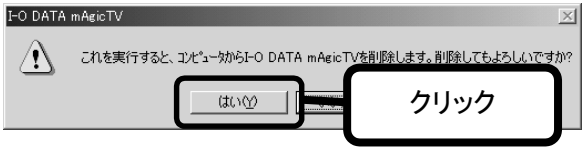


2 [アプリケーションの追加と削除]を開きます。
[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]を順にクリックして開き、
[アプリケーションの追加と削除]アイコンをダブルクリックします。
※Windows XP の場合、[スタート]→[コントロールパネル]→[プログラムの追加と削除]を順にクリックします。

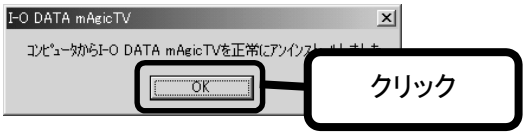
3 [I-O DATA mAgicTV]を削除します。
[I-O DATA mAgicTV]をクリック後、[変更/削除]ボタンをクリックします。



4 [はい]ボタンをクリックします。



5 [OK]ボタンをクリックします。

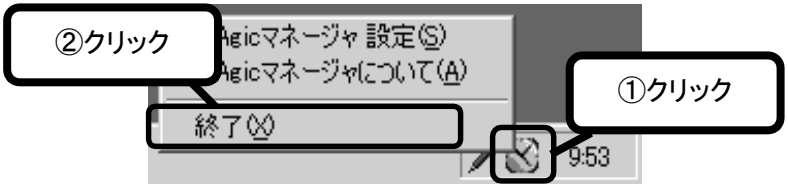


6 [OK]または[閉じる]ボタンをクリックして、開いている画面をすべて閉じます。

以上でアプリケーションのアンインストールは終了です。

Windows Me/98 SE での削除方法

1 本製品に関連するすべてのアプリケーションを終了します。
タスクトレイ内に常駐している mAgic マネージャも終了します。



2 [アプリケーションの追加と削除]を開きます。
[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]を順にクリックして開き、
[アプリケーションの追加と削除]アイコンをダブルクリックします。

3 [I-O DATA mAgicTV]を削除します。
[I-O DATA mAgicTV]をクリック後、[追加と削除]ボタンをクリックします。



4 削除の確認画面が表示されますので、[OK]または[はい]ボタンをクリックします。

5 [OK]または[閉じる]ボタンをクリックして、開いている画面をすべて閉じます。

以上でアプリケーションのアンインストールは終了です。

ドライバソフトの削除

削除手順はOSによって異なります。
お使いのOSに対応した手順をご覧ください。

・*Windows XP/2000 の場合* → 本ページ
・*Windows Me/98 SE の場合* → 130 ページ

Windows XP/2000 での削除方法



本書の画面例は Windows 2000 ですが、注意書きのない限り、Windows XP も操作は同じです。



Windows XP の場合はコンピュータの管理者グループ、Windows 2000 の場合は Administrator グループに属するユーザーでログオンしてください。

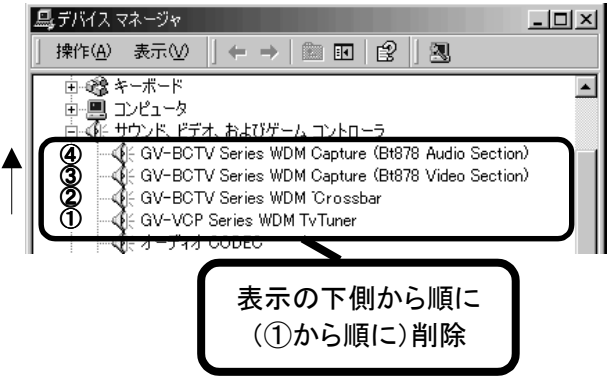
1 [マイコンピュータ]を右クリックして、表示された[プロパティ]をクリックします。

※Windows XP の場合は、[スタート]をクリックし、表示された画面内の [マイコンピュータ]を右クリックします。
表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。

2 ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

3 [サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]をダブルクリックします。

4 [GV-BCTV Series WDM TvTuner]を選択した状態で右クリックして、
表示されたメニューの[削除]をクリックします。

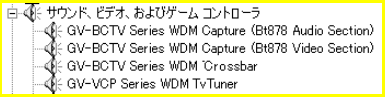


5 後は、画面の指示に従ってください。

6 同様に[GV-BCTV Series WDM Crossbar]、[GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Video Section)]、[GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Audio Section)]の順に削除してください。

注意

必ず以下の順で削除してください。



①GV-BCTV Series WDM TvTuner
②GV-BCTV Series WDM Crossbar
③GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Video Section)
④GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Audio Section)

7 画面右上の ✕ ボタンをクリックして画面を閉じます。

8 [スタート]→[検索]→[ファイルやフォルダ]を順にクリックします。
※Windows XP の場合
[スタート]→[検索]を順にクリックします。
表示された画面の[ファイルとフォルダすべて]をクリックします。

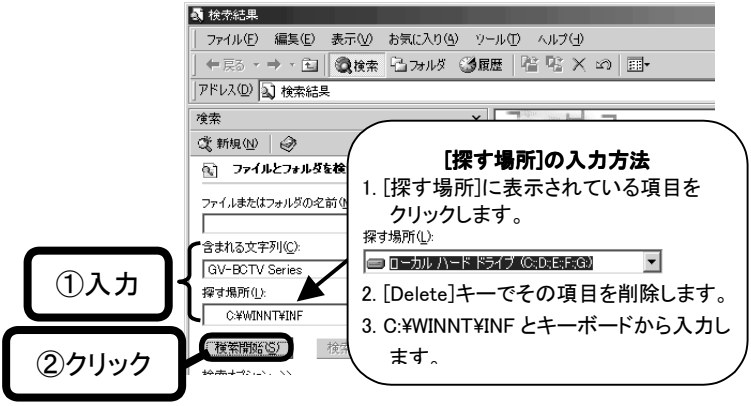
9 以下のように入力して、[検索]および[検索開始]ボタンをクリックします。

・Windows 2000 の場合

[含まれる文字列]⇒ GV-BCTV Series

[探す場所]⇒ C:¥WINNT¥INF

（Windows が Cドライブにインストールされている場合）



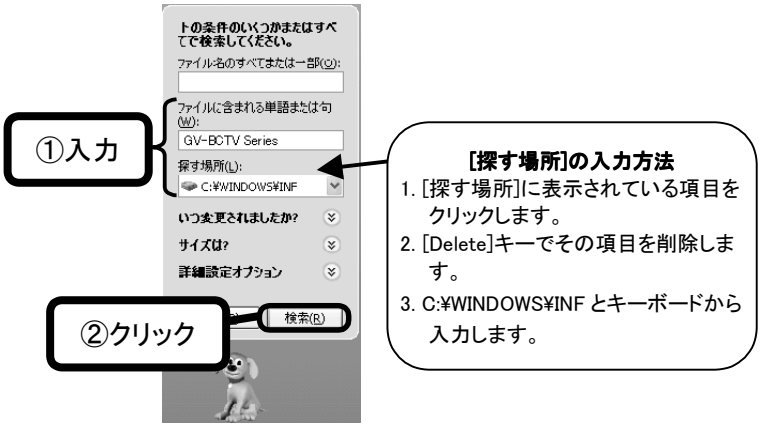
・Windows XP の場合

以下のように入力して、[検索]ボタンをクリックします。

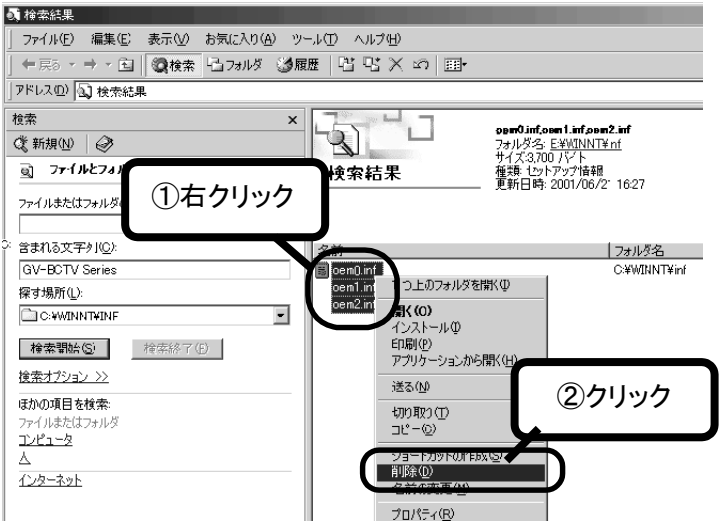
[ファイルに含まれる単語または句]⇒ GV-BCTV Series

[探す場所]⇒ C:¥WINDOWS¥INF

（Windows が Cドライブにインストールされている場合）



10 検索結果のファイルをすべて選択し、右クリックして、[削除]をクリックします。
（表示されるファイル名はお使いの環境により異なります。）

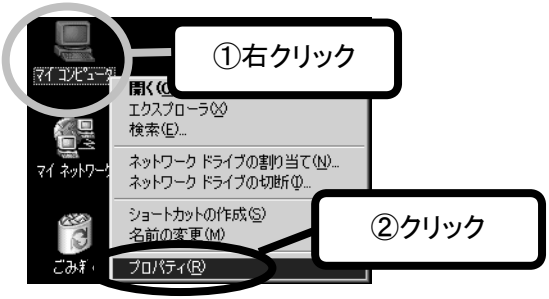


参考

「読み取り専用ファイル」の旨のメッセージが表示される場合があります。
その際は、[はい]を選択してください。

Windows Me/98 SE での削除方法

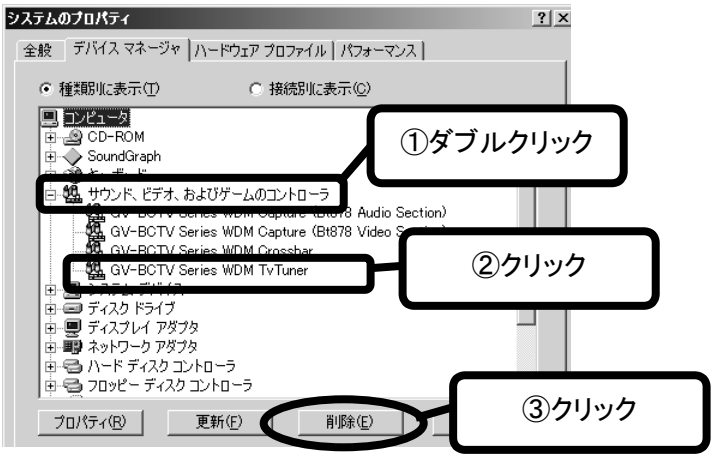
1 [スタート]メニューの[マイコンピュータ]を右クリック後、表示された[プロパティ]をクリックします。



2 [デバイスマネージャ]タブをクリックして、[種類別に表示]をチェックします。

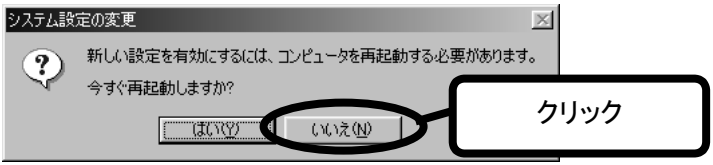


3 [サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ]をダブルクリックし、[GV-BCTV Series WDM TvTuner]をクリックして、[削除]ボタンをクリックします。



4 後は、画面の指示に従って削除してください。

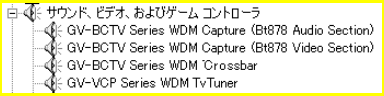
5 コンピュータの再起動を促す画面が表示された場合は、[いいえ]ボタンをクリックします。



6 同様に[GV-BCTV Series WDM Crossbar]、[GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Video Section)]、[GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Audio Section)]の順に削除してください。

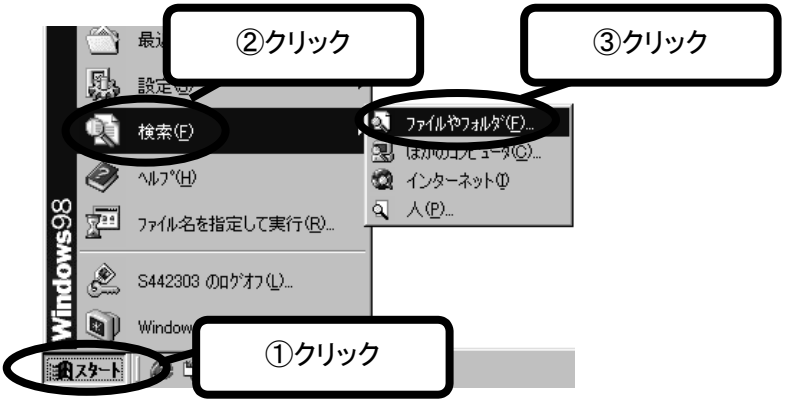
注意

必ず以下の順で削除してください。
①GV-BCTV Series WDM TvTuner
②GV-BCTV Series WDM Crossbar
③GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Video Section)
④GV-BCTV Series WDM Capture(Bt878 Audio Section)



7 [OK]ボタンをクリックして、[システムのプロパティ]画面を閉じます。

8 [スタート]→[検索]→[ファイルやフォルダ]を順にクリックします。

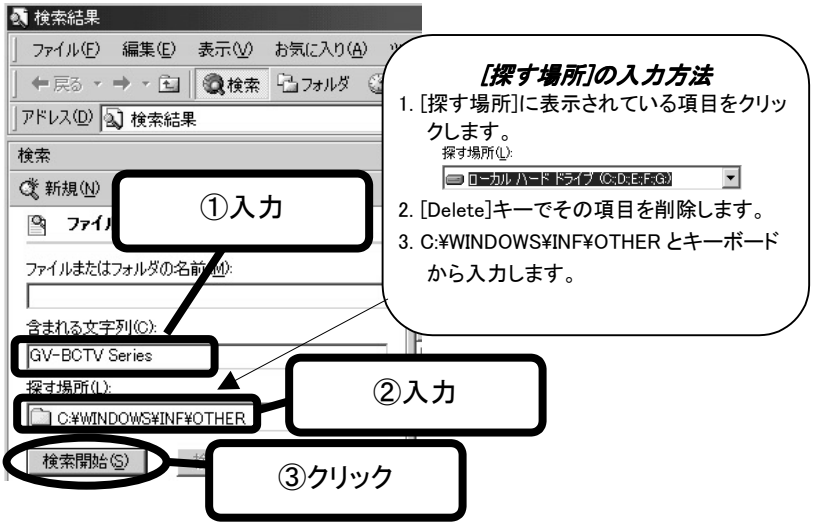


9 以下のように入力して、[検索開始]ボタンをクリックします。

[含まれる文字列] ⇒ GV-BCTV Series

[探す場所] ⇒ C:¥WINDOWS¥INF¥OTHER

（WindowsがCドライブにインストールされている場合）



10 右側に表示された[検索結果]のファイルをすべて削除します。

順に右クリックし、[削除]をクリックしてすべて削除してください。

（表示されるファイル名はお使いの環境により異なります。）



用語集

CBR （固定ビットレート）

音楽や映像などをデータに変換する方式のひとつ。CBR は、同じビットレートで記録するため、ファイルサイズは録画時間に比例する。

VBR （可変ビットレート）

音楽や映像などをデータに変換する方式のひとつ。VBR は、シーンに応じてデータ量を自動的に調整するため、画質を落とさず、ファイルサイズを必要最低限に抑えることができる。容量の節約になるため、一般的に長時間の記録に適している。

DMA

入出力装置とメモリ、あるいはメモリ同士のデータの受け渡しを CPU 経由しないで直接行う方法。CPU を経由する場合に比べて、高速にデータの受け渡しができる。

MPEG-2

動画を圧縮するための技術。MPEG-2 は、MPEG-1 に比べて高画質で DVD ビデオなどに採用されている。720×480 ドットの画像を1秒間に 30 コマ表示する。

OADG メーカー

DOS/V パソコンの普及を目指し、日本アイ・ビー・エム（日本 IBM）が中心となって 1991 年 3 月に発足した組織。正式名称は PC オープン・アーキテクチャ推進協議会。

アスペクト比

画像一般の縦横の比率。通常のブラウン管は 3 対 4 のアスペクト比で、ワイドテレビやハイビジョンなどは 9 対 16 となっている。

サンプリングレート

音声をデジタル化する時、一定の間隔でアナログデータから音を抽出することをサンプリングという。サンプリングレートは 1 秒間にサンプリングする回数を表す。例えば 1 秒間に 22000 回サンプリングした場合、サンプリングレートは 22KHz となる。サンプリングレートが高いほど音質は向上するが、データ量も増える。

ビットレート

音声や映像データを再生する時のデータ量。1 秒間に再生するビット数（bits/sec）を単位とする。ビットレートが高いほど画質は向上するが、データ量も増える。

ビデオキャプチャ

ビデオ信号をパソコンのグラフィックスデータとして取り込むこと、またはそのための装置。映像から 1 シーンを静止画として取り込む場合と、動画として取り込む場合がある。

割り込み(IRQ)

ビデオキャプチャ製品のような機器をパソコンに取り付けた場合、その機器から CPU に対して送る信号を割り込み（IRQ）という。IRQ0 から IRQ15 まで 16 の数字が割り振られている。

仕様

・リモコン受光ユニット

インターフェイス	USB A コネクタ（USB Ver.1.1 準拠）
電源	+5V±5%
温度	0℃～40℃
湿度	20%～80%（結露なきこと）
消費電流（MAX）	110mA 以下
サイズ	64×36.6mm（ケーブル含まず）

サポートセンターへのお問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで受け付けています。

■お知らせいただく事項

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号およびFAX番号
2. ご使用の弊社製品名
3. ご使用のパソコン本体とビデオキャプチャ製品の型番
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名
5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

■インターネット

アドレス　*http://www.iodata.jp/support/*

■郵便

〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター「mAgicTV/RC」係　宛

■電話

電話番号　本社　076-260-3646
東京　03-3254-1036
受付時間　9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）

■FAX

FAX番号　本社　076-260-3360
東京　03-3254-9055
宛先　株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター 「mAgicTV/RC」係　宛

保証について

■保証期間

- 保証期間は、お買い上げの日より１年間です。保証期間を過ぎたものや、保証書に販売店印とお買い上げ日の記述のないものは、有償修理となります。お送りいただいた製品を検査後、有償となる場合のみ往復ハガキにて修理金額をご案内致しますので、修理するか否かをご検討の上、往復ハガキにご記入いただきご返送ください。また、修理を受ける場合には保証書が必要になりますので、大切に保管してください。
- 弊社が販売終了を決定してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
  詳細は、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証範囲

次のような場合は、保証の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

- 本製品の使用によって生じた、データの消失及び破損。
- 本製品の使用によって生じた、結果やその他の異常。
- 弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障。

修理について

弊社製品の修理につきましては、以下の事項をご確認の上、販売店へご依頼いただくか、下記修理品送付先までお送りください。
原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
また、修理品のデータに関しましては保証いたしかねます。
修理品にはご使用の環境や現在の状態（【サポートセンターへのお問い合わせ】の「お知らせいただく事項」）をお書き添えください。

保証期間中は無償で修理いたします。ただし、次の場合は有償となります。

- ◇ 保証書がない場合
- ◇ 保証書の所定事項が未記入の場合
- ◇ 電源 ON で挿入、抜去、逆挿入など誤った操作方法や、お買い上げ後の輸送、落下、取り付け場所の移設による破損、故障の場合
- ◇ 落雷などの事故による破損の場合
- ◇ 本製品を改造した場合

保証期間後は有償で修理いたします。

製品によっては主要部品がユニット化（一体化）されている場合があります。これらの製品で故障が主要部品に及んでいた場合、各ユニットの交換を実費で行います。

■修理品送付先

〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「mAgicTV/RC」修理係　宛

※修理品を送付される場合は、輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材を使用してください。また、紛失等のトラブルを避けるため、宅配便または書留郵便小包での送付をお願いいたします。

■修理品納期問い合わせについて

申し込まれた修理品の納期をお知りになりたい場合は、こちらまでお問い合わせください。

受付窓口　「mAgicTV/RC 」 サービス窓口

電話番号　金沢　076-260-3663

受付時間　9:30～12:00 13:00～17:00 月～金曜日（祝祭日を除く）

ソフトウェアの入手

本製品に添付されているソフトウェアの最新バージョンは、ホームページからダウンロードするか、郵送で入手できます。

注意

・添付ソフトウェアの中には、当サービス対象外のソフトウェアもあります。

・バージョンアップする前に、現在お使いのパソコンにインストールされているドライバソフトおよびアプリケーションをアンインストールしてください。詳しくは【ドライバソフトの削除】および【アプリケーションの削除】をご覧ください。

最新ソフトウェアの入手方法は以下の２通りです。

■インターネット

下記のサポート・ライブラリからダウンロードしてください。

http://www.iodata.jp/lib/

注意

インターネットによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。

■サービス窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。

※送料および手数料はお客様負担となりますのでご了承ください。

住所　〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「mAgicTV/RC」　サービス窓口　宛

電話番号　076-260-3663

受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）

mAgicTV/RC 準備編　取扱説明書
2002.Feb.12　　109343-01
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2001 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。